

近畿圏広域地方計画 骨子(案)

説明資料

第1節 関西の地域構造

成長著しいアジアと関西

資料：近畿地方整備局作成

日本海

城崎温泉

出典: 近畿経済産業局
「welcome to 関西！」

天橋立 (出典: 近畿地方整備局)

福井県

琵琶湖

滋賀県

京都府

兵庫県

瀬戸内海

大阪府

三重県

奈良県

和歌山県

太平洋

DID(人口集中地区)

凡例

標高 1400 [m]
0 [m]

水域
海域
流域界
府県界
県庁所在地

新大阪川
大坂府庁
大坂城
JR環状線
平野川分水路

ル地帯の位置と断面図

資料: 近畿地方整備局作成

A scenic view of a traditional Japanese town, likely in the Kii Peninsula region. A stone bridge with a curved arch spans a river. The riverbanks are lined with traditional Japanese buildings, some with thatched roofs. Cherry blossom trees are in full bloom, their white and pink flowers framing the scene. The overall atmosphere is peaceful and picturesque.

淀川

JR神戸線

尼崎市役所

国道2号線

左門殿川

神崎川

JR環状線

福島駅

堂島川

土佐堀川

新堀堀川

大阪府庁

大阪城

JR環状線

平野川分水路

資料: 近畿地方整備局作成

ゼロメートル地帯の位置と断面図

ゼロメートル地帯の位置と断面図

資料：近畿地方整備局作成

資料：近畿地方整備局作成

(1) 歴史が深く息づき、個性的で多様な地域からなる関西

○関西には、伝統的・歴史的な文化資源が集積。

○多様な文化を創造、継承、蓄積。

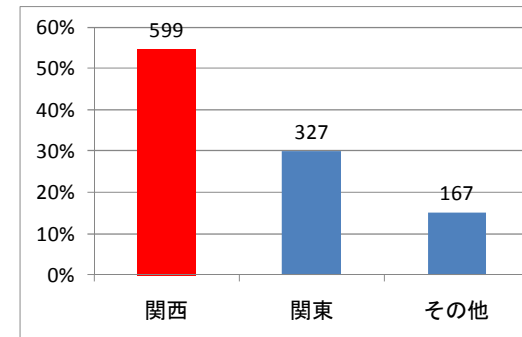
世界文化遺産 5／14件

関西の世界文化遺産・祭り



国宝 599／1,093件

関西と関東の国宝数



関西発祥の芸能・文化

能楽

茶道

華道

文楽

歌舞伎



商人の文化

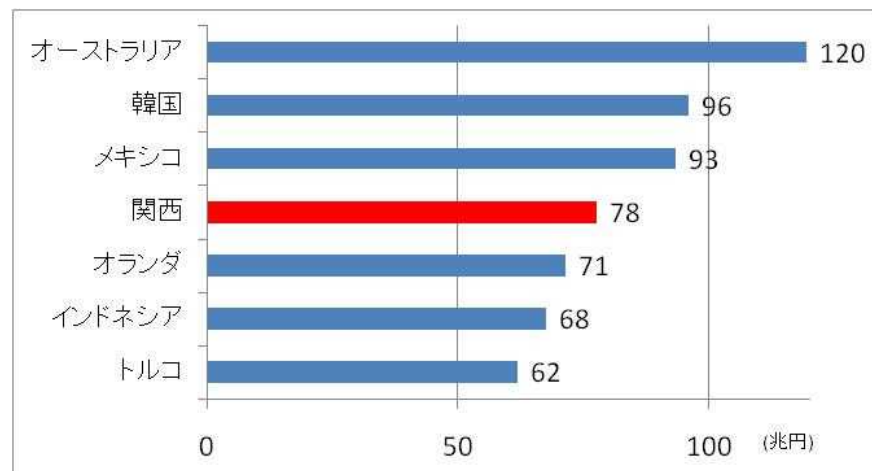
商人のまち



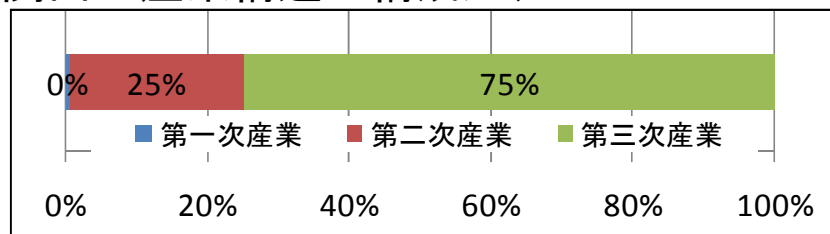
関西の対全国シェア

	関西	全国	シェア
面積(km ²) (2013)	27,095	377,960	7.2%
人口(千人)(2014)	20,957	128,438	16.3%
GRP・GDP(兆円)(2011年)	78	471	16.5%

関西の経済規模の国際比較(2011)

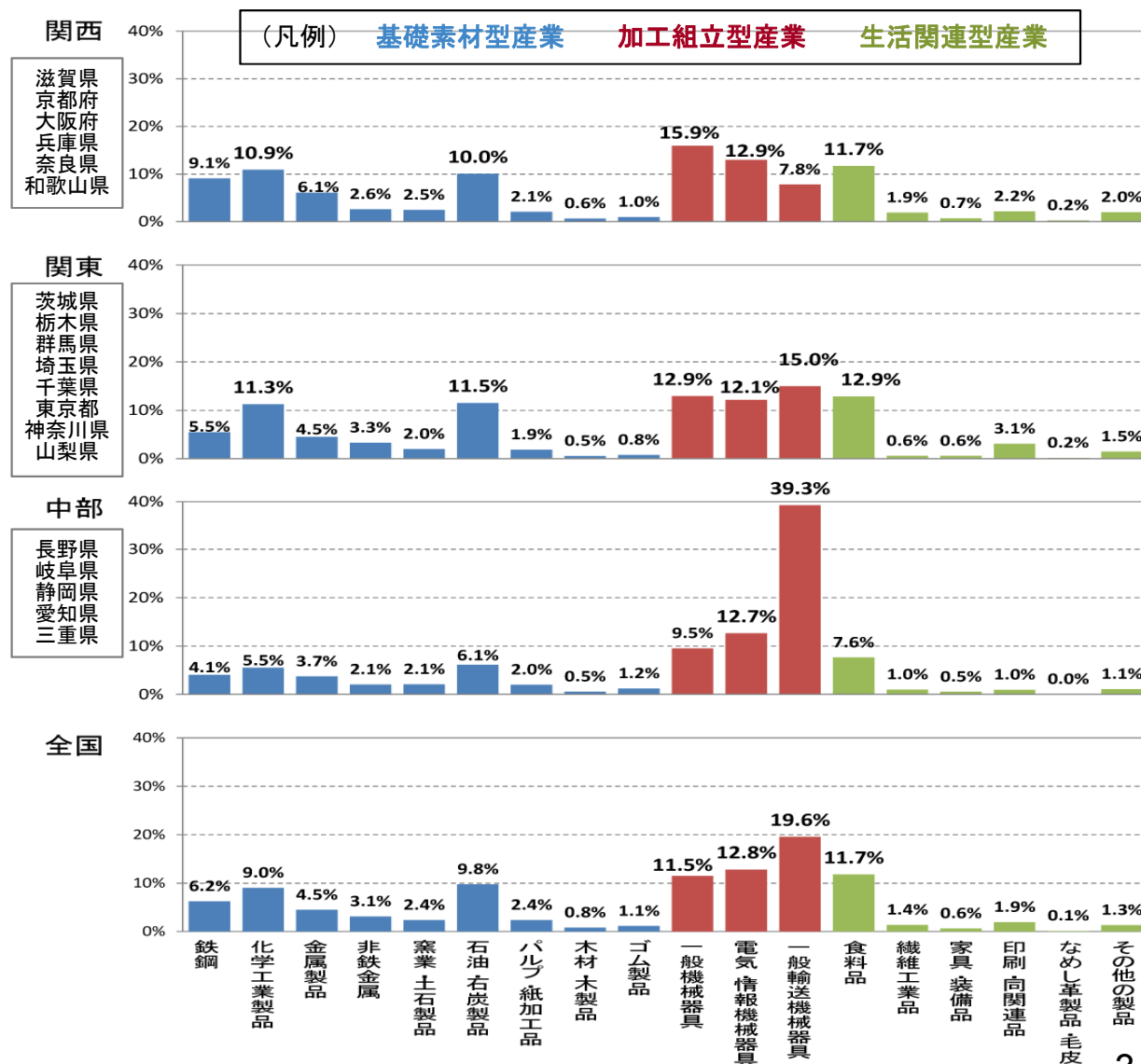


関西の産業構造の構成比(2011:GDPベース)



(注) 関西のGRP=2011年度域内総生産(名目)より算出

製造品出荷額等の産業中分類別構成比(2013年)



(3) 最先端の技術力で我が国を牽引する関西①

○関西は、医薬品産業のシェアが高く、関連する大学や研究機関も多く集積。

■神戸市周辺
(独) 理化学研究所
発生・再生科学総合研究センター
ライフサイエンス技術基盤研究センター
計算科学研究機構(スパコン「京」)
(公財) 計算科学振興財団
高度計算科学研究支援センター(FOCUSスパコン)
(公財) 先端医療振興財団
先端医療センター(IBRI)
臨床研究情報センター(TRI)
国際医療開発センター(IMDA)
神戸バイオメディカル創造センター
神戸医療機器開発センター(MEDDEC)
神戸健康産業開発センター(HI-DEC)
神戸大学(医学部、工学部、農学部、神戸バイオテクノロジー研究・人材育成センター、神戸大学インキュベーションセンター)
神戸薬科大学
兵庫医科大学
甲南大学(理工学部、フロンティアサイエンス学部)

■播磨科学公園都市
(独) 理化学研究所播磨事業所
SPRING-8、SACLA(サクラ)
兵庫県立大学(理学部、生命科学研究科)

■(独) 産業技術総合研究所関西センター
関西産学官連携センター
健康光学研究部門

■大阪市内
大阪市立大学
(公財) 発酵研究所
大阪府立成人病センター
大阪市立工業研究所

■和歌山県
和歌山大学
和歌山県工業技術センター
和歌山県立医科大学
近畿大学(生物理工学部)

関西地域のライフサイエンス分野の
主な大学・研究機関(2013年)

■京都市内
京都大学(医学部、再生医科学研究所、iPS細胞研究所、メディカルイノベーションセンターほか)
京都工芸繊維大学(地域共同開発センター)
京都府立医科大学
京都薬科大学
(公財) 京都高度技術研究所(京都バイオ計測センター)
クリエイション・コア京都御車

■滋賀県
滋賀医科大学
滋賀県立大学
立命館大学
滋賀県工業技術総合センター
滋賀県東北部工業技術センター
長浜サイエンスパーク
長浜バイオ大学、長浜バイオインキュベーションセンター

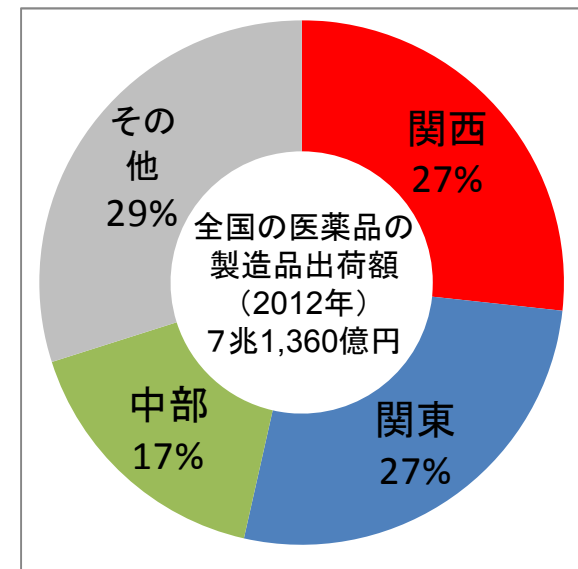
大阪大学(医学部、工学部、蛋白質研究所、微生物病研究所、免疫学フロンティア研究センターほか)
大阪医科大学
(独) 国立循環器病研究センター
彩都ライフサイエンスパーク
(独) 医薬基盤研究所、彩都リエゾンオフィス

■けいはんな(関西文化学術研究都市)
奈良先端科学技術大学院大学
同志社大学
(独) 日本原子力研究開発機構
関西光科学研究所
(公財) 国際高等研究所

■奈良県
奈良県立医科大学

■大阪府南部
大阪府立大学
大阪府立産業技術総合研究所
(公財) ヒューマンサイエンス振興財団
(ヒューマンサイエンス研究資源バンク)
近畿大学(医学部)
熊取アトムサイエンスパーク

関西の医薬品産業のシェア



医薬品産業における上位の都道府県

順位	都道府県名	医薬品出荷額 (百万円)	全国シェア
1位	埼玉県	962,531	13.5%
2位	大阪府	703,265	9.9%
3位	兵庫県	617,309	8.7%
4位	滋賀県	491,199	6.9%
5位	静岡県	487,474	6.8%

資料: 経済産業省「平成24年工業統計表」

注) 工業統計細分類における医薬品原薬製造業、医薬品製剤製造業、生物学的製剤製造業、生薬・漢方製剤製造業の製造品出荷額の合計値。

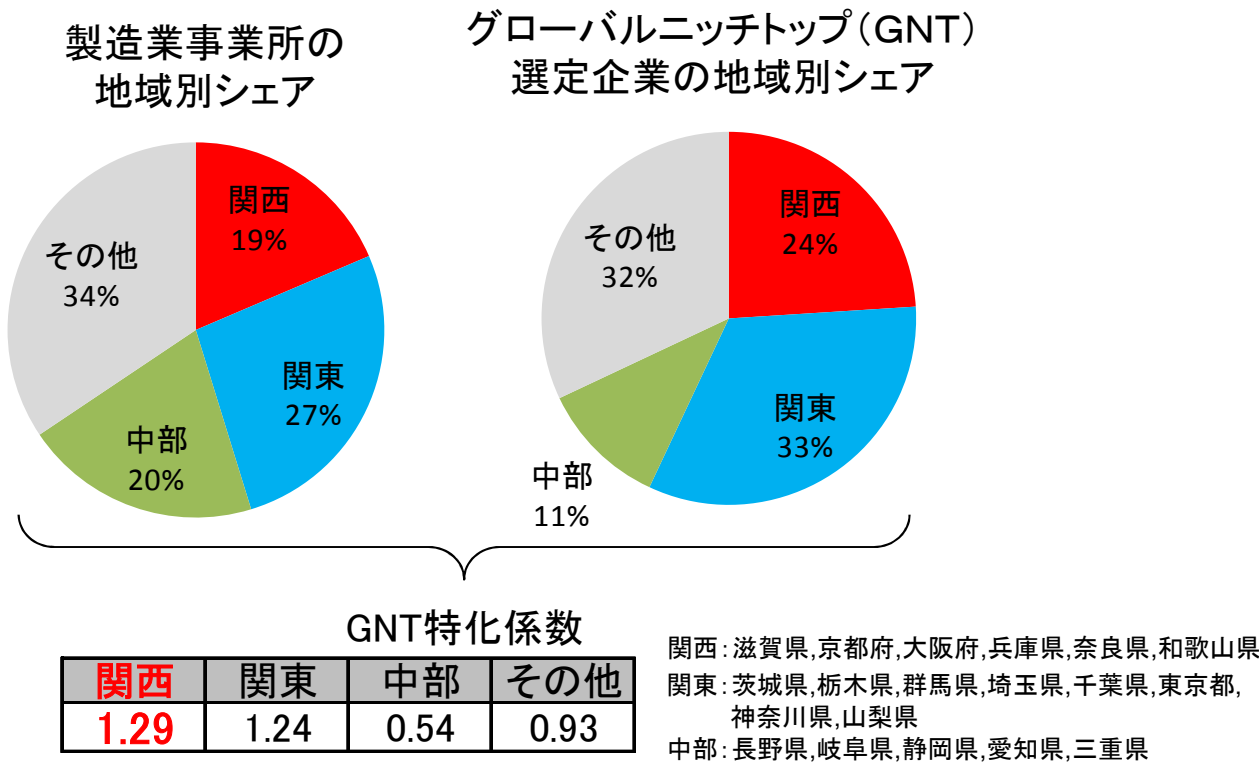
関西: 滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

関東: 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県

中部: 長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県

(3) 最先端の技術力で我が国を牽引する関西②

- 関西は、全事業所数に対してグローバルニッチトップ(GNT)100選の企業の割合が高い。
- 日本のノーベル賞受賞者22名中14名が、関西出身または関西の大学や企業で研究等に従事。



【グローバルニッチ企業】

- ・すき間産業(ニッチ)の分野に特化することにより、国際市場での競争において優位を確保している企業。

日本のノーベル賞受賞者
※朱書きが関西関係者

受賞年	名前	部門
1949年	湯川秀樹	物理学賞
1965年	朝永振一郎	物理学賞
1968年	川端康成	文学賞
1973年	江崎玲於奈	物理学賞
1974年	佐藤栄作	平和賞
1981年	福井謙一	化学賞
1987年	利根川進	医学生理学賞
1994年	大江健三郎	文学賞
2000年	白川英樹	化学賞
2001年	野依良治	化学賞
2002年	小柴昌俊	物理学賞
2002年	田中耕一	化学賞
2008年	南部陽一郎	物理学賞
	小林誠	物理学賞
	益川敏英	物理学賞
	下村脩	化学賞
2010年	鈴木章	化学賞
	根岸英一	化学賞
2012年	山中伸弥	医学・生理学賞
2014年	天野浩	物理学賞
	赤崎勇	物理学賞
	中村修二	物理学賞

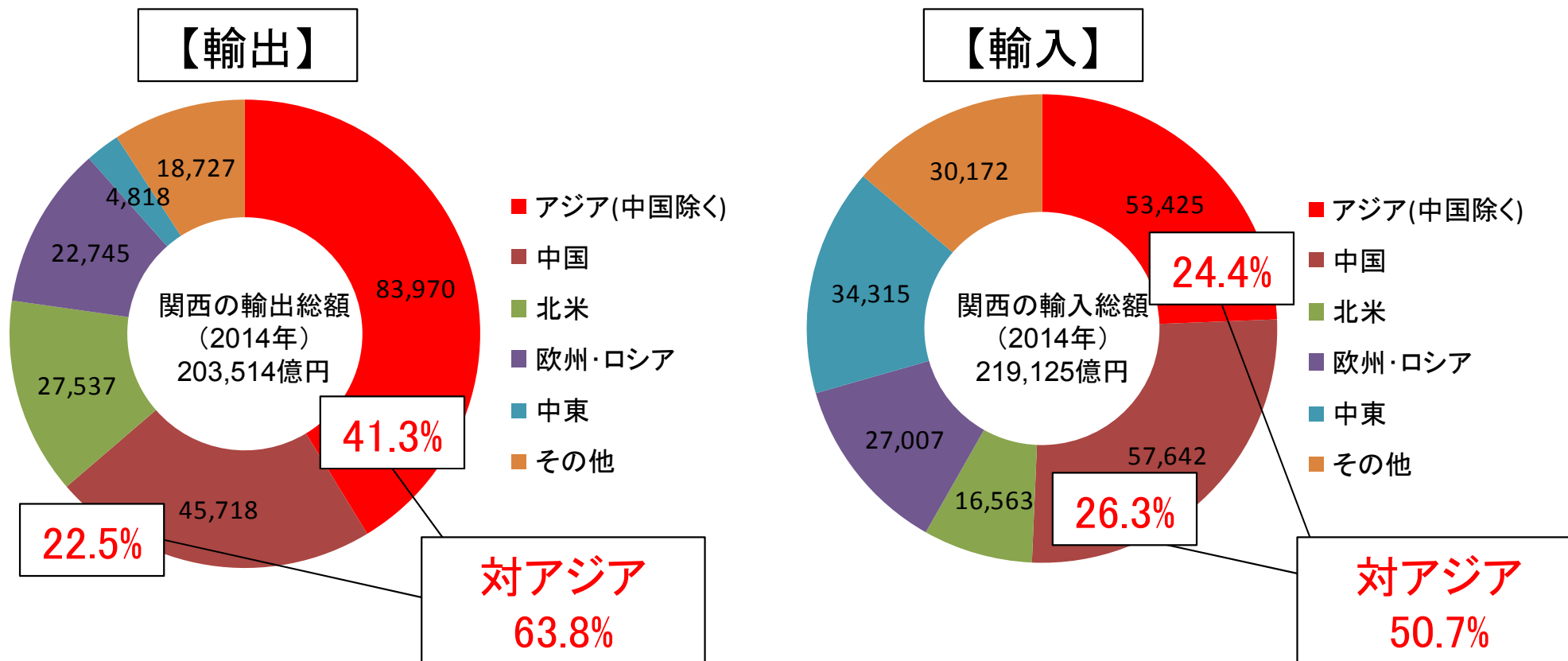
資料: 近畿地方整備局調べ

注1) 特化係数 = 「GNT選定企業数の対全国シェア」 / 「事業所数の対全国シェア」
注2) 経済産業省の「グローバルニッチトップ企業100選」(2014年3月公表)選定企業の所在地。
注3) 事業所数は従業者4人以上の製造業事業所を対象。(工業統計調査の2013年速報値)

(4) アジアとのつながりが深い関西①

○関西からの輸出額の約60%、輸入額の約50%は、対アジアである。

関西の輸出入額の相手地域別の構成（貿易統計、2014年速報値）



資料：財務省「貿易統計」

※貿易相手地域のエリア区分

中国を除くアジア：韓国、台湾、東南アジア諸国、インド等の南アジア諸国

北米：アメリカ、カナダ

欧州・ロシア：欧州諸国、旧ソ連圏諸国、トルコ

中東：ペルシア湾岸諸国、イラン、イスラエル。エジプトはアフリカに含む

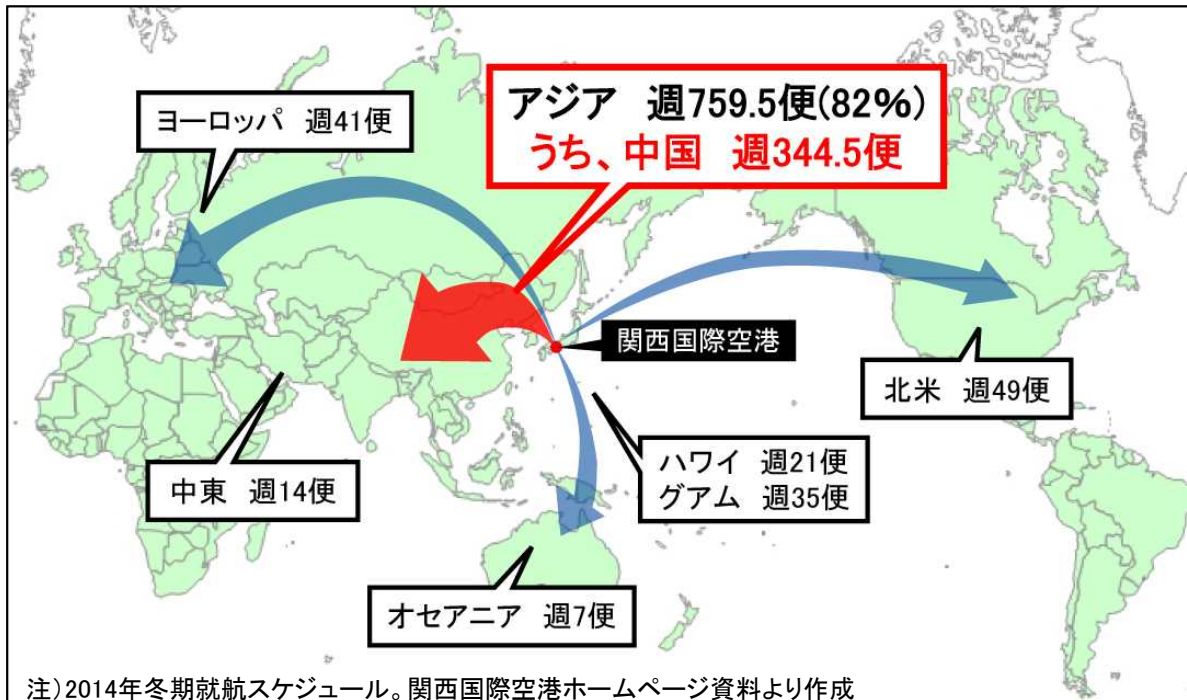
その他：大洋州、中南米、アフリカ

※税関別統計の相手地域表は、アジア、北米等のエリア別集計を基本としており、国別貿易額は額の小さな国は示していない

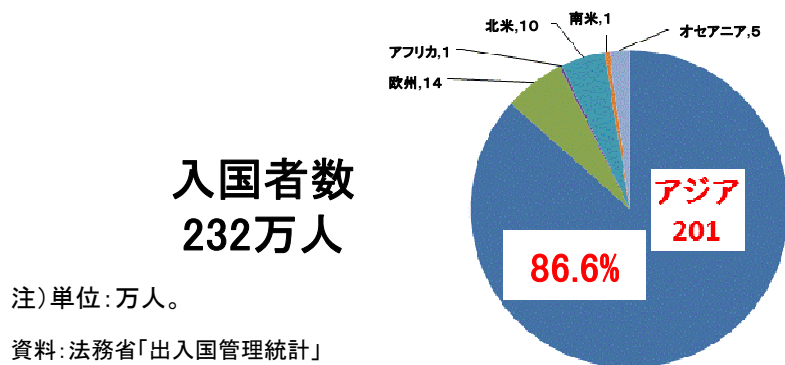
(4) アジアとのつながりが深い関西②

- 完全24時間空港である関西国際空港では、発着する国際就航便の約8割が対アジア。
 ○アジアの経済発展はめざましく、1990年から20余年で、1人あたり国内総生産が1万ドル以上の国・地域数は5から13に急増。今後ともアジアからの来訪者の増加が見込まれる。

関西国際空港の国際線ネットワーク



関西国際空港からの入国者数の地域別内訳(2013年)



1人あたり国内総生産(名目GDP)

1990年			2012年		
順位	国 (地域)	1人当たり GDP(米ドル)	順位	国 (地域)	1人当たり GDP(米ドル)
1	スイス	36,565	1	ルクセンブルク	105,287
2	ルクセンブルク	33,182	2	ノルウェー	100,056
3	スウェーデン	29,025	3	カタール	93,831
4	フィンランド	27,852	4	スイス	78,924
5	ノルウェー	27,739	5	オーストラリア	67,869
6	デンマーク	26,426	6	クウェート	56,367
7	アイスランド	25,008	7	デンマーク	56,253
8	日本	24,971	8	スウェーデン	55,072
9	アメリカ合衆国	23,495	9	カナダ	52,283
10	オーストリア	21,481	10	シンガポール	52,141
19	カタール	15,446	13	日本	46,537
22	香港	13,277	23	香港	36,827
24	シンガポール	12,875	25	イスラエル	31,537
25	イスラエル	12,862	27	サウジアラビア	25,136
			28	オマーン	23,570
			29	韓国	23,052
			30	バーレーン	23,039
			32	台湾	20,489
			42	トルコ	10,653
			43	マレーシア	10,422

アジア諸国の国・地域数は 5

アジア諸国の国・地域数は 13

注) 上位10ヵ国及びアジア諸国で10,000ドル以上の国々を対象

資料: 総務省統計局「世界の統計」

□ アジア諸国

(5) 人と自然のつながりが深い関西

○JR大阪駅から20km圏(概ね30分圏)内に余暇を楽しめる自然が多数存在。



円山川下流域のコウノトリ

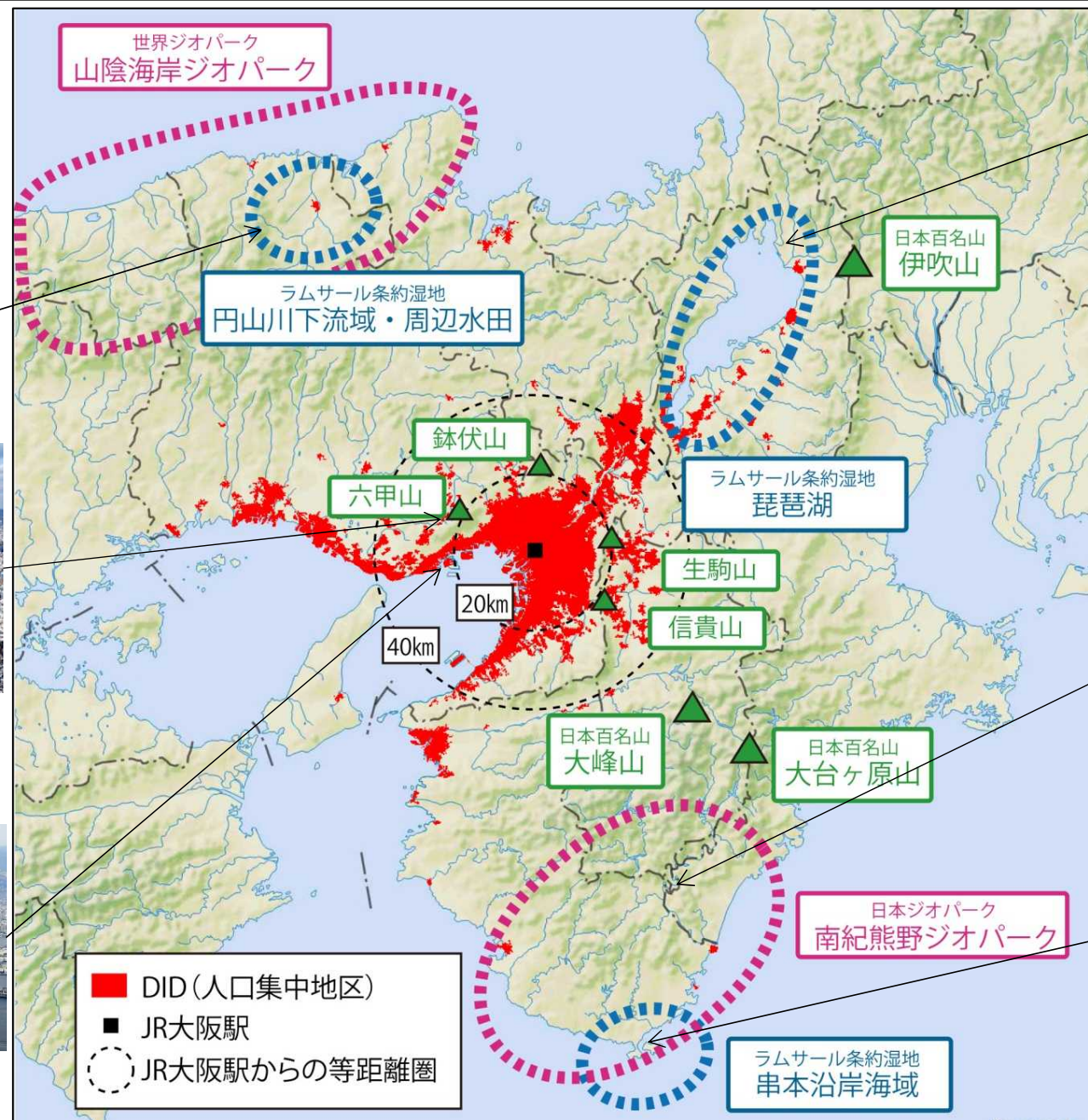


住宅に近い六甲山

(出典:神戸市)



港沿いに広がる市街地



琵琶湖湖岸の葦

(出典:滋賀県提供)



熊野古道

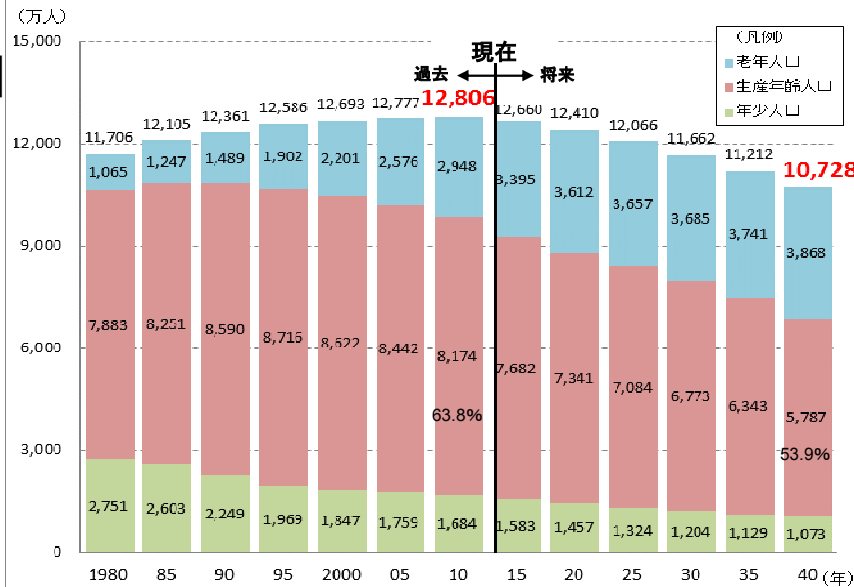


串本沿岸のサンゴ

(1) 本格的な人口減少社会の到来と急激な高齢化の進展①

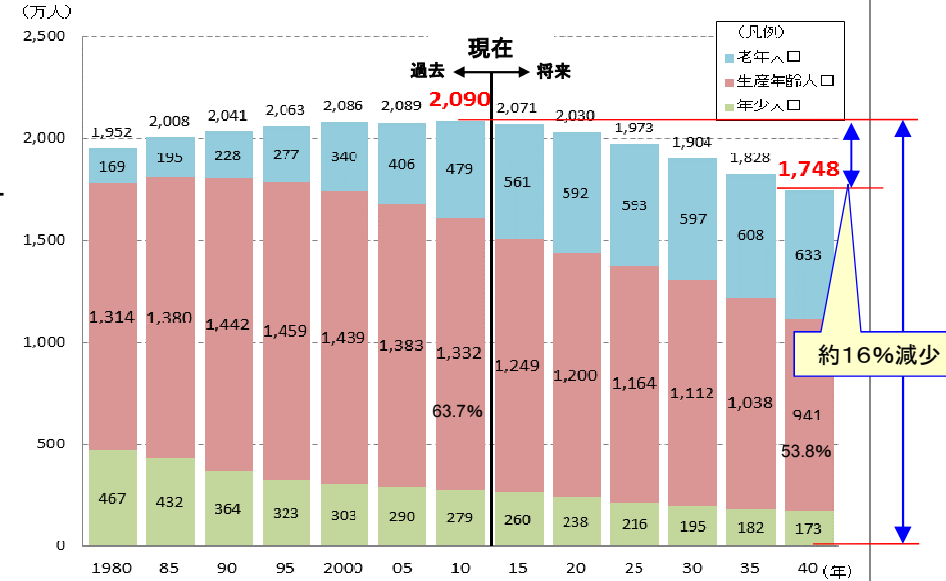
- 2010年をピークに、全国、関西のいずれも人口減少に転じている。
- 関西のDID地区以外の人口は、関西のDID地区より早くピークを迎え、このままだと、2010年から2040年までの人口減少の割合は3割を超えると推計。

【全国】



【関西】

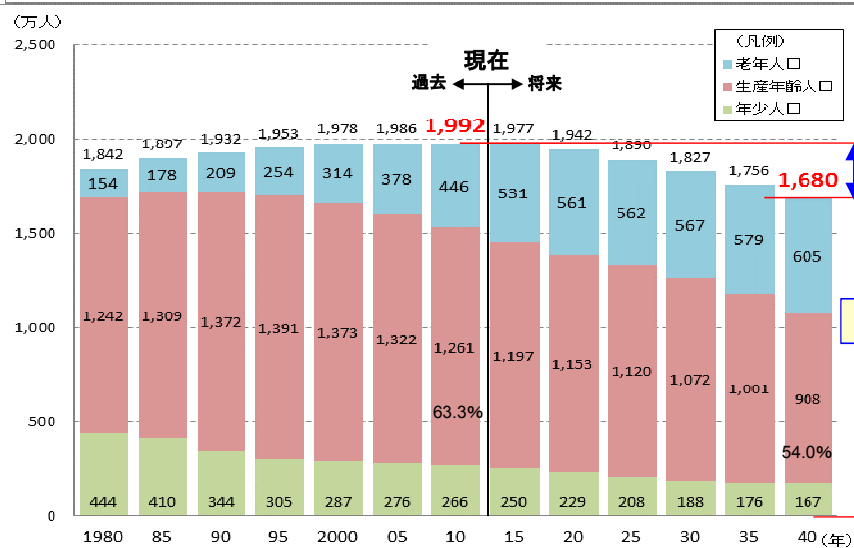
2府4県
198市町村



約16%減少

<関西> DID地区

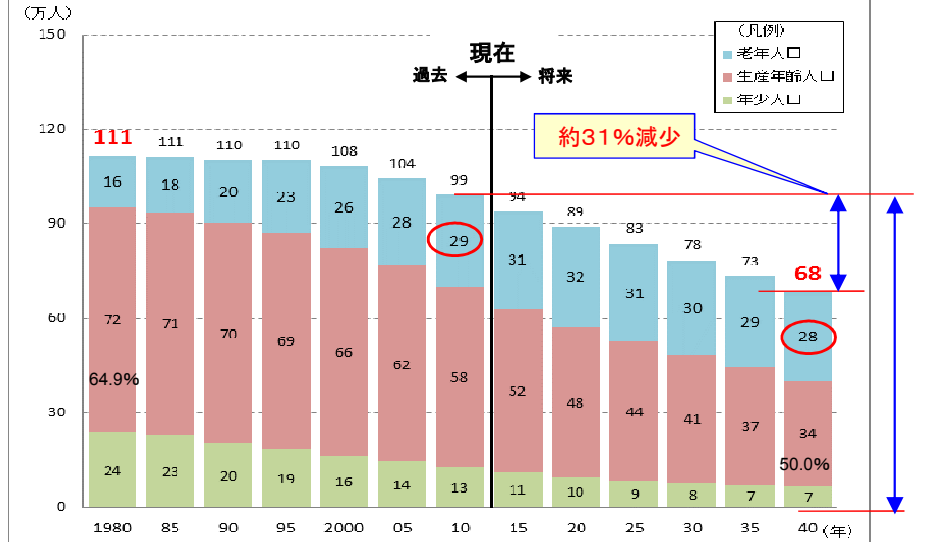
2府4県
129市町村



約16%減少

<関西> DID地区以外

2府4県
69市町村



約31%減少

※本資料では、DID地区=DIDを少しでも含む市町村、DID地区以外=DIDを含まない市町村をそれぞれ指す。

関西：滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

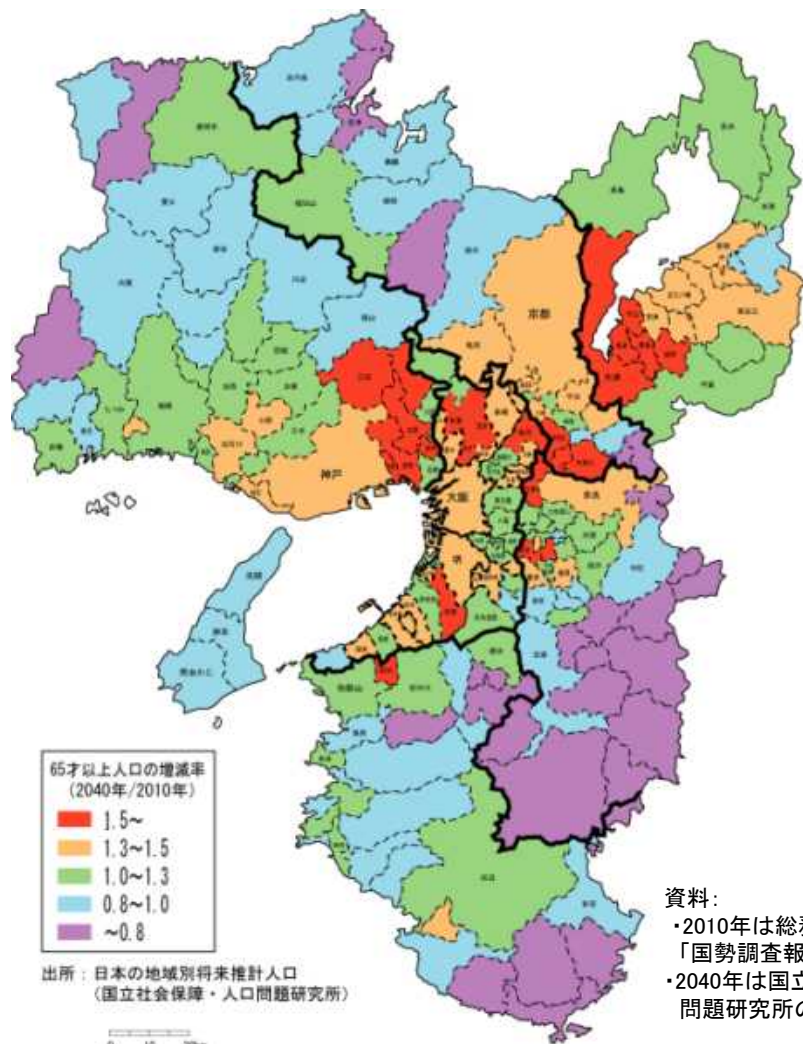
資料：1980～2010年は総務省統計局「国勢調査報告」、2015～2040年は国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口」

(1) 本格的な人口減少社会の到来と急激な高齢化の進展②

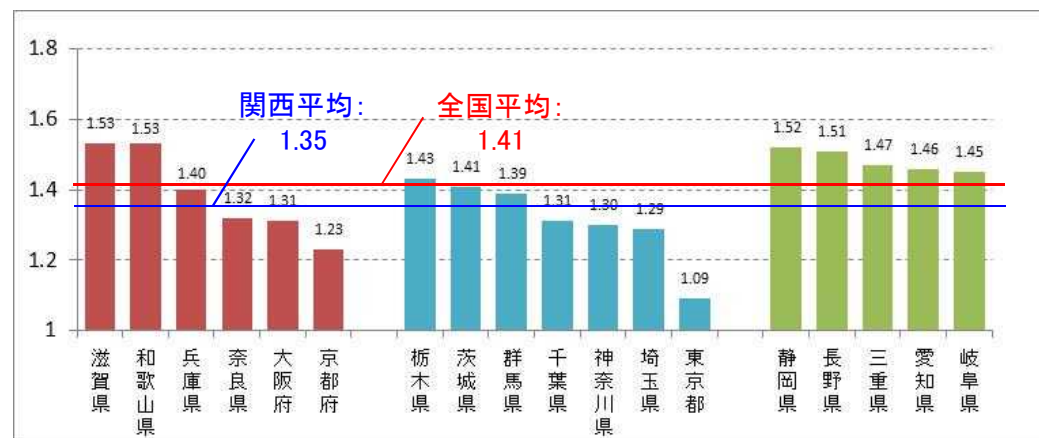
○府県別の合計特殊出生率は、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県が全国平均の1.41を下回っており、関西平均は1.35と低い。

○一方、関西の65歳以上人口は今後も増加の一途であり、2040年には約630万人と推定され、75歳以上人口は、2010年と比べ100万人を超える増加となる見通し。

65歳以上人口の増減率(2010→2040年)



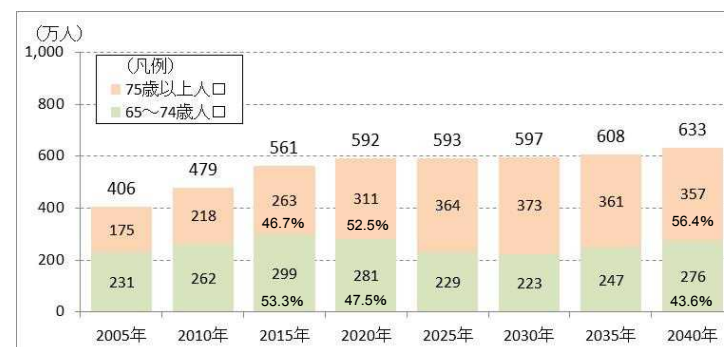
府県別の合計特殊出生率(2012年)



資料：国立社会保障・人口問題研究所の人口問題資料集より

注) 全国平均は、15～49歳の各歳における出生率の合計値、都道府県の値は、5歳区分毎の出生率の合計値。

65歳以上人口の将来見通し(関西)

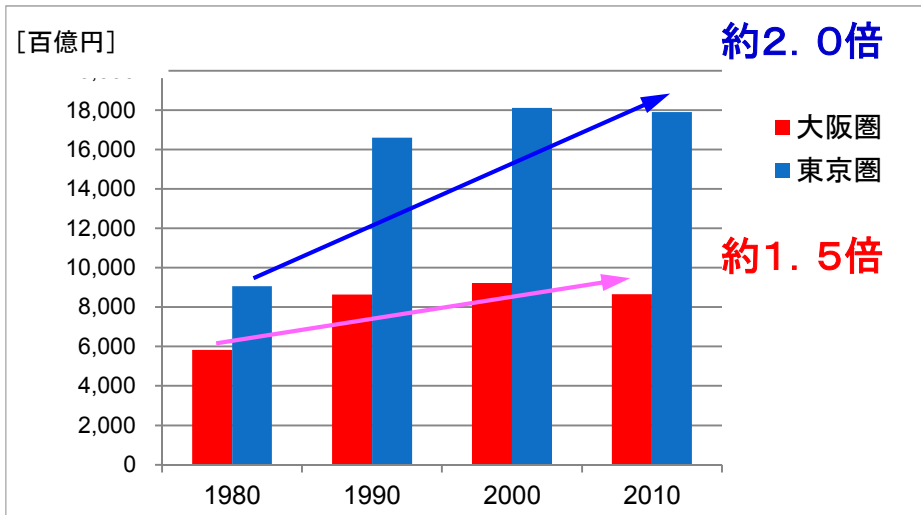


資料：2005年、2010年は総務省統計局「国勢調査報告」、
2015年～2040年は国立社会保障・人口問題研究所の将来推計人口

(2) 関西の相対的地位の低下と東京一極集中からの脱却①

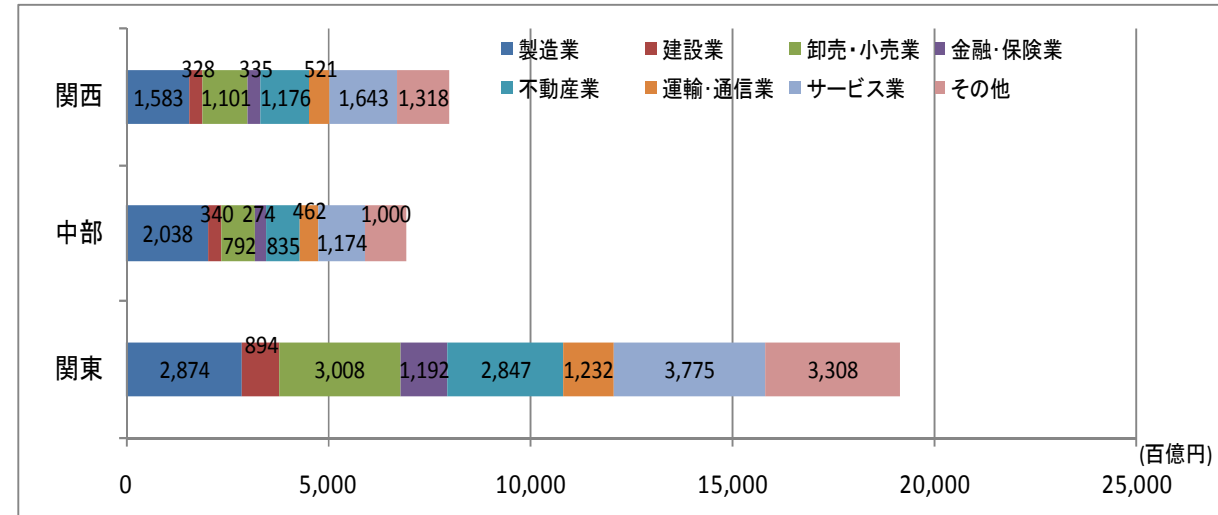
○域内総生産額をみると、関東は関西の2倍以上の経済規模があり、大阪に本社を置く企業の中には、本社機能の一部又は全部を東京 又は大阪以外に移転させてきている。

域内総生産額(GRP)の伸び



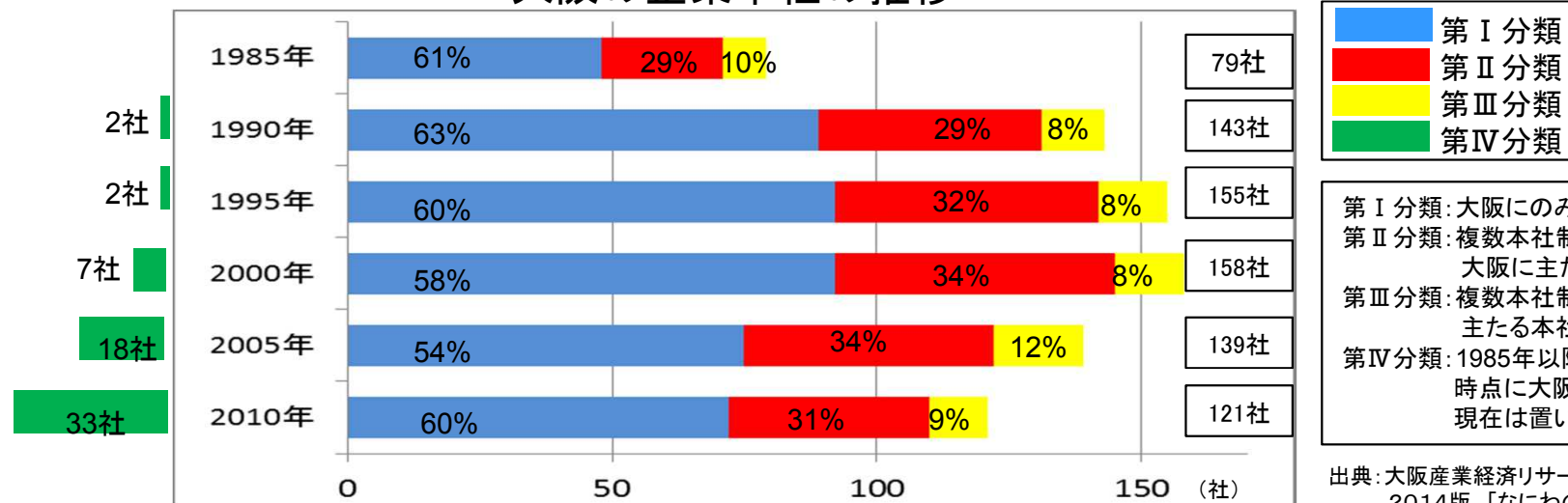
資料：内閣府「県民経済計算年報」

域内総生産額(GRP)の産業別内訳



資料：内閣府「県民経済計算年報」(2011)

大阪の企業本社の推移



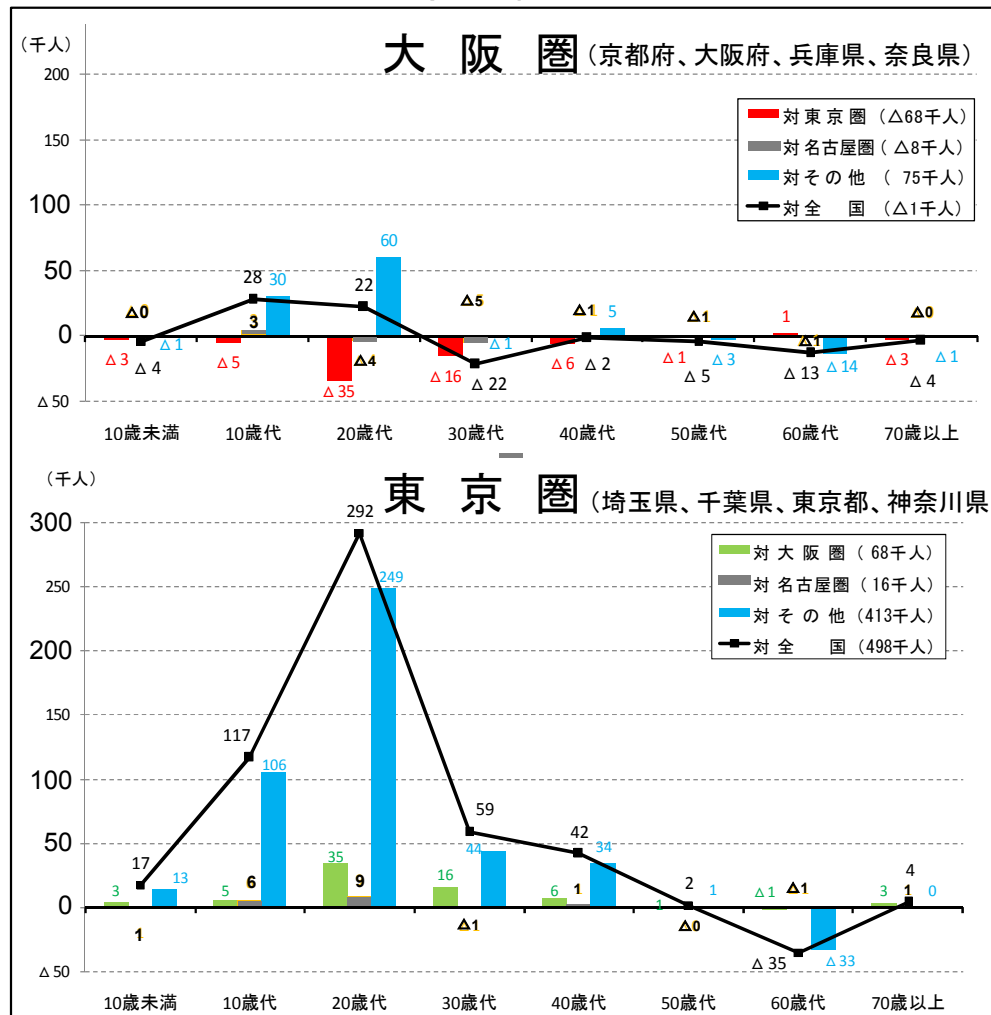
第Ⅰ分類：大阪にのみ本社を置く企業
第Ⅱ分類：複数本社制を採用し、大阪に主たる本社を置く企業
第Ⅲ分類：複数本社制を採用し、他府県に主たる本社を置く企業
第Ⅳ分類：1985年以降のいずれかの調査時点で大阪に本社を置いていたが、現在は置いていない企業

出典：大阪産業経済リサーチセンター
2014版「なにわの経済データ」

(2) 関西の相対的地位の低下と東京一極集中からの脱却②

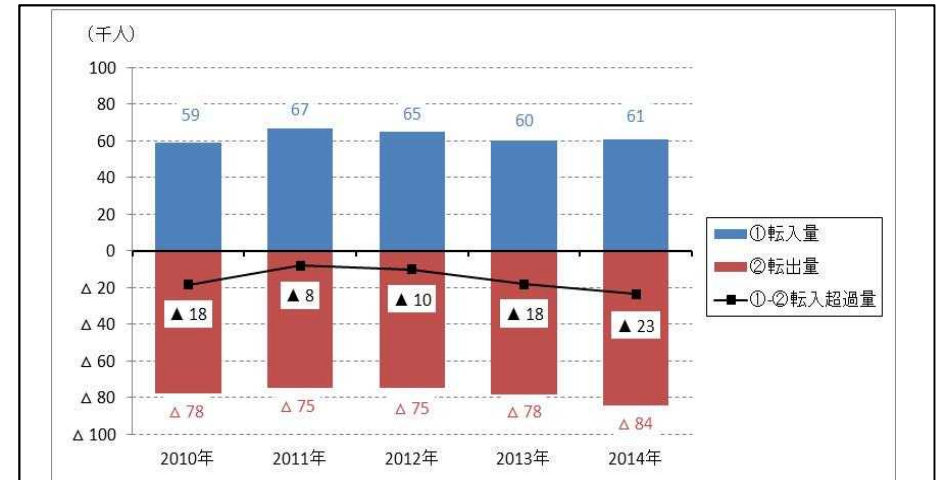
- 大阪圏では、20歳代を中心に青年層の東京圏への流出が顕著である一方、その他の地域からは流入超過。対して東京圏は、20歳代を中心として全国から人口が流入。
- 関西の有効求人倍率は、東京に比べ15年余り、低い状況が継続。

圏域間の年齢階層別転入超過量(2010年)



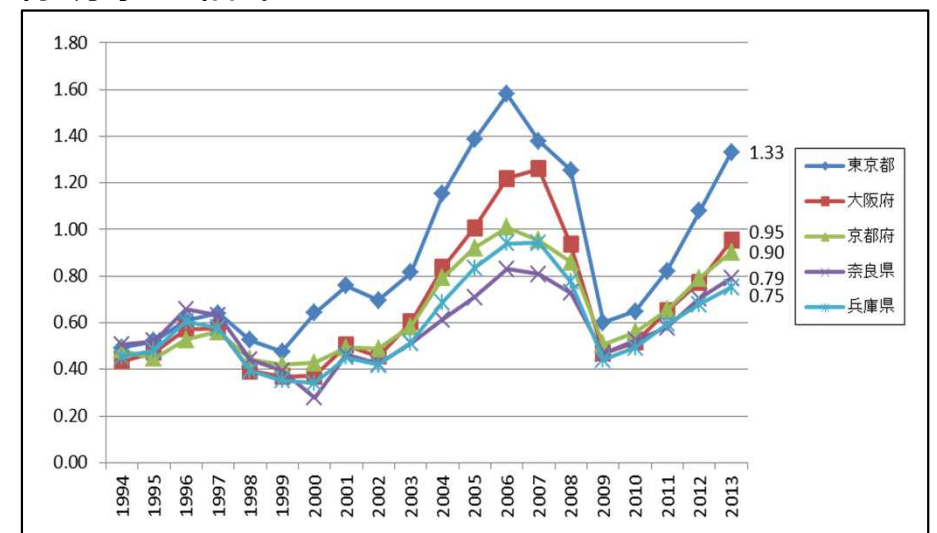
名古屋圏: 岐阜県、愛知県、三重県
 その他: 東京圏、大阪圏、名古屋圏以外の都道府県
 注) 5年前の常住地から現住地への移動量
 資料: 総務省統計局「国勢調査報告」

大阪圏における対東京圏の転入・転出量の推移



資料: 総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告」

有効求人倍率

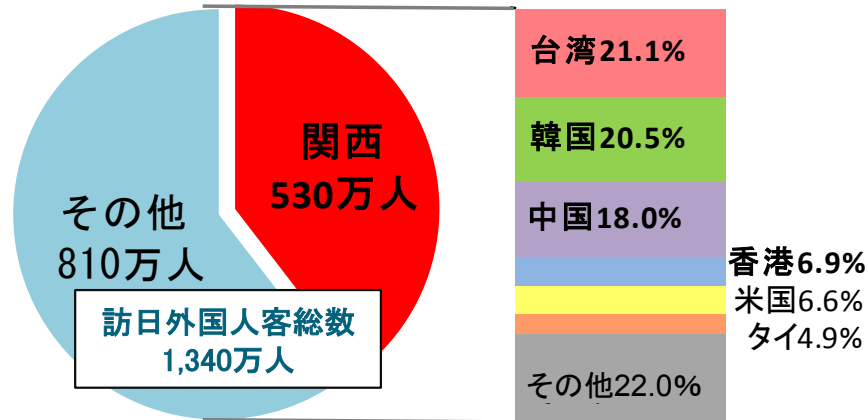


資料: 厚生労働省「職業安定業務統計」(一般職業紹介状況)

(3) 外国人旅行者の急激な増加①

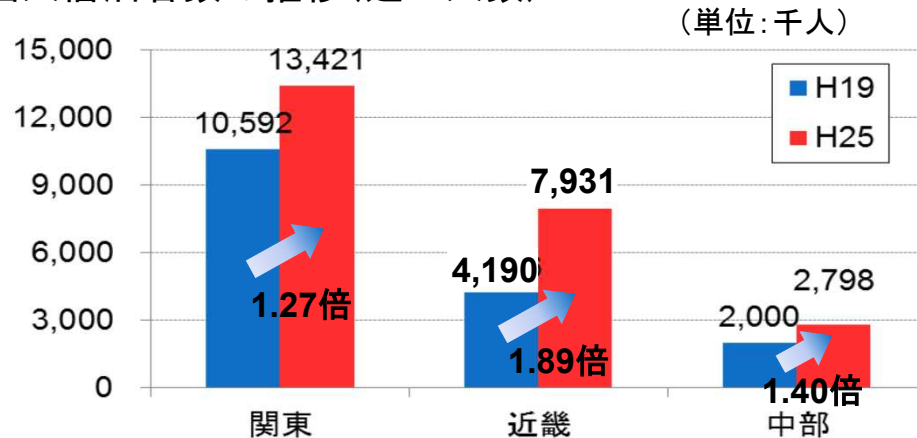
- 日本を訪れる外国人は年々増加しており、平成26年度は既に1,300万人を超え、約4割の530万人が関西を訪れている。また、外国人宿泊者数は、近畿では約800万人であり、H25年はH19年の約1.9倍に伸びている。
- 特に、アジアからの外国人来訪者が多く、関西国際空港からの入国者数をみると、アジア系外国人は全体の87%を占める。

訪日外国人客の国別内訳(2014年推計値)



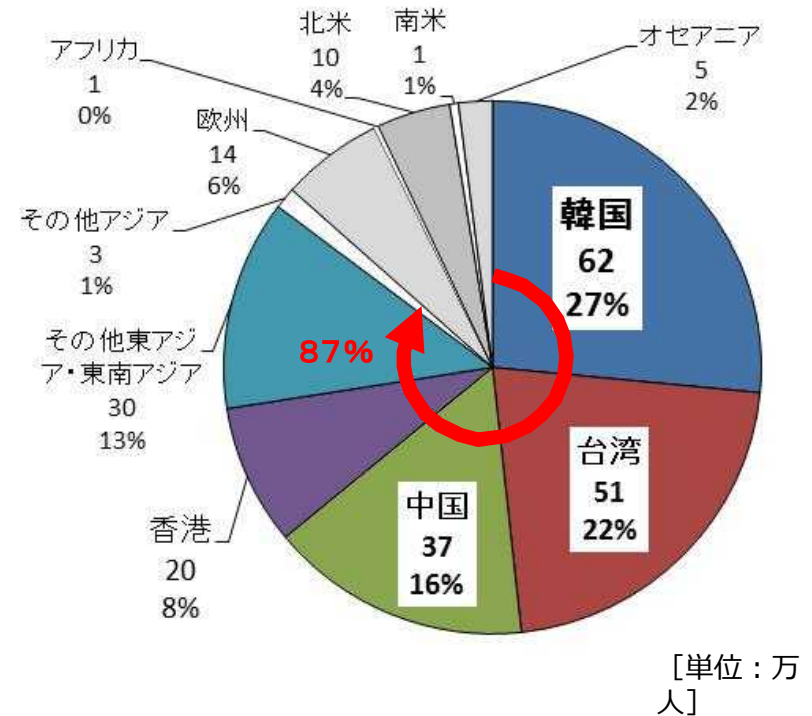
資料：日本政府観光局(JNTO)「訪日外客数」(※2014年は推計値)

外国人宿泊者数の推移(延べ人数)



資料：観光庁「宿泊旅行統計調査」

関西国際空港からの入国者数(2013年)



[単位：万人]

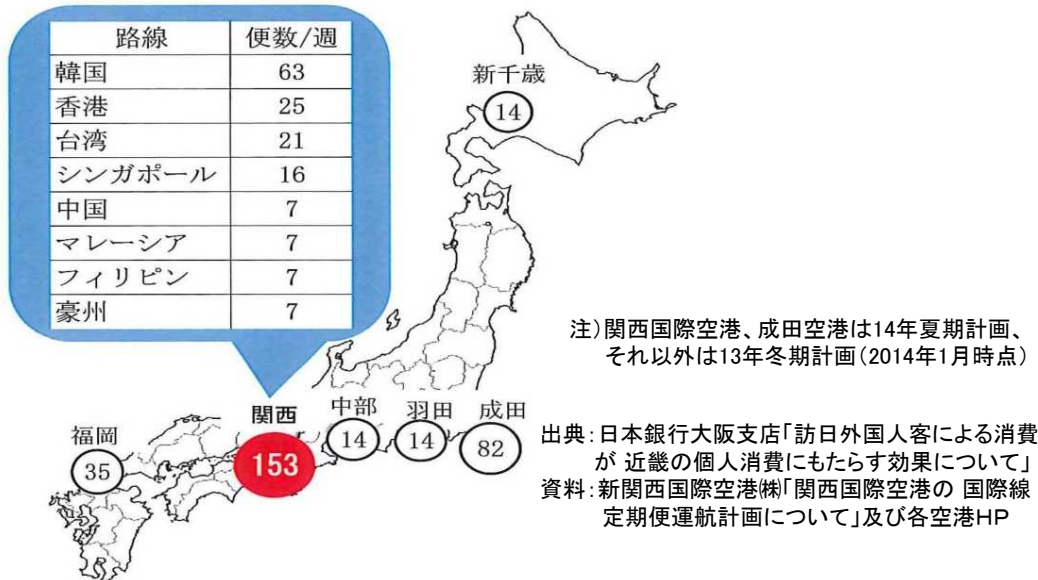
資料：法務省「出入国管理統計」

(3) 外国人旅行者の急激な増加②

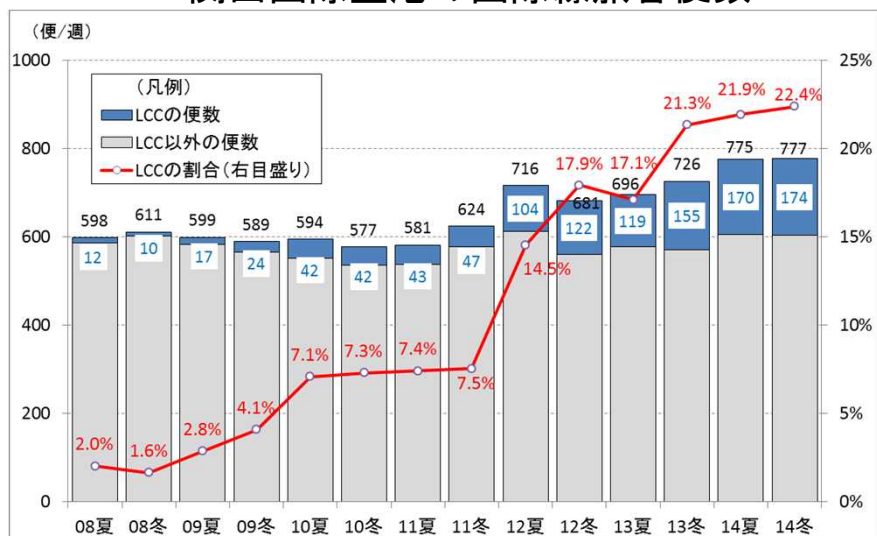
○アジアからのLCC国際線旅客便の約半数が、関西国際空港に発着。

○関西国際空港から都心へのアクセス向上等、外国人旅行者の受け入れ体制の整備が課題。

主要空港におけるLCC国際線旅客便数



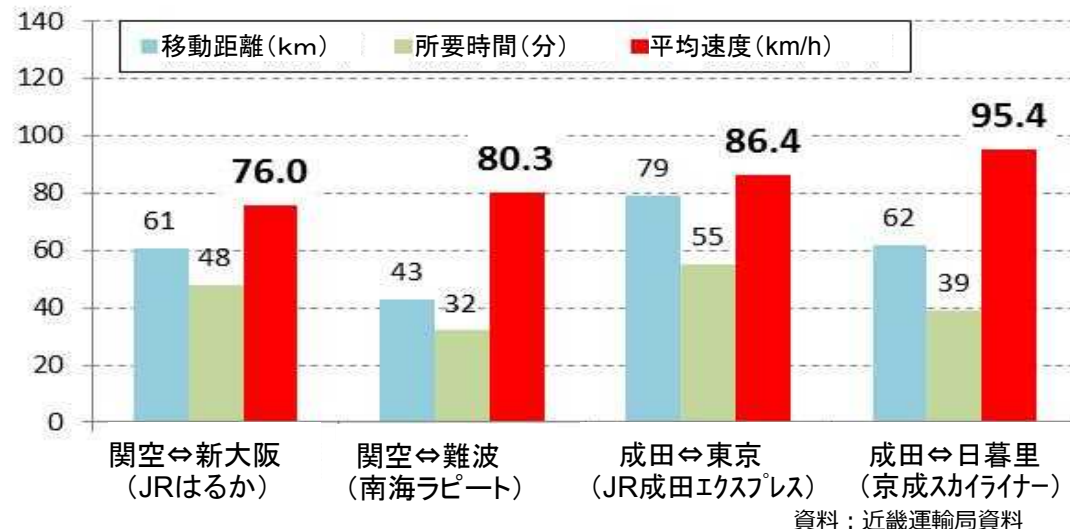
関西国際空港の国際線旅客便数



注) 14年冬期は計画ベース、14年夏期以前は実績ベース

出典: 新関西国際空港㈱「関西国際空港の国際線定期便運航計画について」

国際空港アクセスの比較 (主要駅)



国際空港アクセスの比較 (主な観光地)

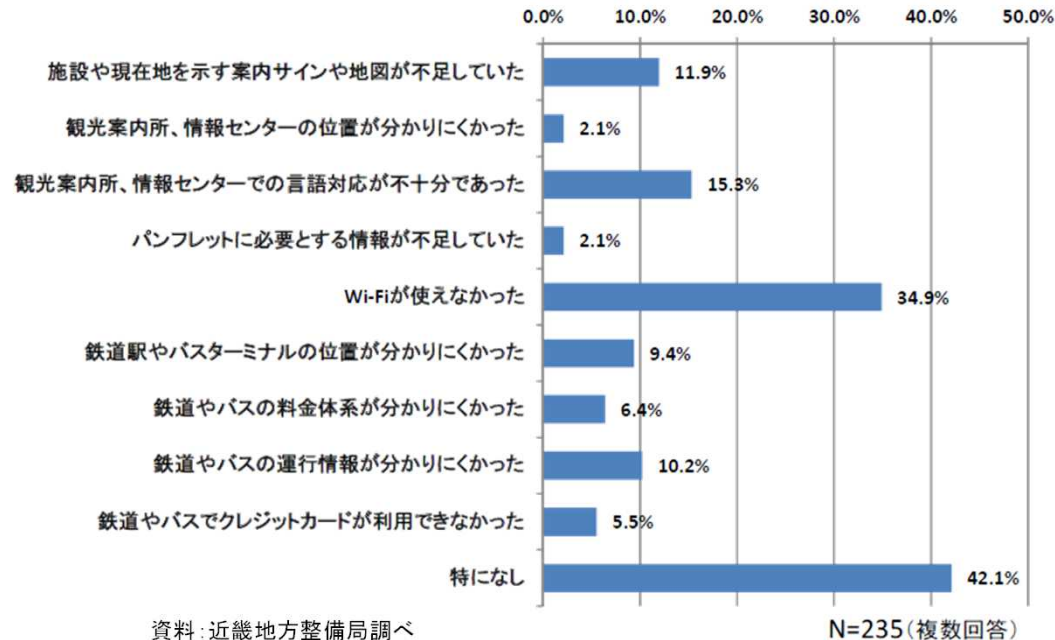
区分	空港	観光地	① 直線距離	② 所要時間	①/② 平均速度	乗換 回数	運賃
テーマ パーク	関空	U S J	31km	1時間10分	26.6 km/h	2 回	1,840 円
	成田	T D R	50km	1時間12分	41.7 km/h	1 回	1,250 円
歴史・ 寺社	関空	大 阪 城	37km	1時間6分	33.6 km/h	1 回	1,840 円
	成田	浅 草 寺	54km	1時間10分	46.3 km/h	0 回	1,290 円
展 望 スポット	関空	梅田スカイビル	38km	1時間7分	34.0 km/h	1 回	1,990 円
	成田	東京スカイツリー	53km	1時間4分	49.7 km/h	0 回	1,170 円

注) 優位側を赤で表示。直線距離はGoogle Earthによる図上計測。
所要時間、乗換回数、運賃、ルートはナビサイトによる。

(3) 外国人旅行者の急激な増加③

○日本を訪れた外国人旅行者からのアンケートによると、約4割の方が満足している一方で、WiFi環境の充実や、案内・情報提供などの整備を望む声が多い。

訪日外国人の移動・回遊時の問題点



道の駅におけるWiFiスポット整備事例



道の駅「志原海岸」

出典：近畿地方整備局資料

四力国語表示をした案内看板



出典：奈良県



(4) 関西の発展を支える都市圏の状況①

大都市圏の環状道路の整備状況と諸外国の比較

近畿 68% H27年3月末



調査中 □□□
事業中 - - -

環状道路内人口
1,822万人
人口: H18年3月時点

環状道路において調査中の
延長が約37kmにおよぶ

関東 70% H27年3月末

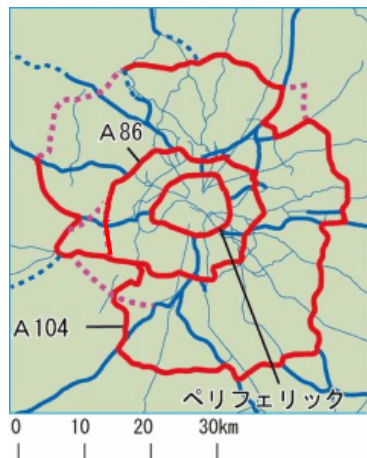


調査中 □□□
事業中 - - -

環状道路内の人口
2,857万人
人口: H17年3月時点

圏央道と中央環状は全線
において開通又は事業中

パリ 87% 整備率: H23年時点



環状道路内
人口
861万人

人口: H11年時点

北京 100% 整備率: H21年時点



環状道路内
人口
405万人

人口: H16年時点

(4) 関西の発展を支える都市圏の状況②

- 都市部を中心に多くの渋滞箇所が存在。
- 特に阪神圏における高速の渋滞が多く、ミッシングリンクの解消が課題。

■都市高速のkm当り渋滞損失額TOP5（平日休日計・夕方（16～18時台））

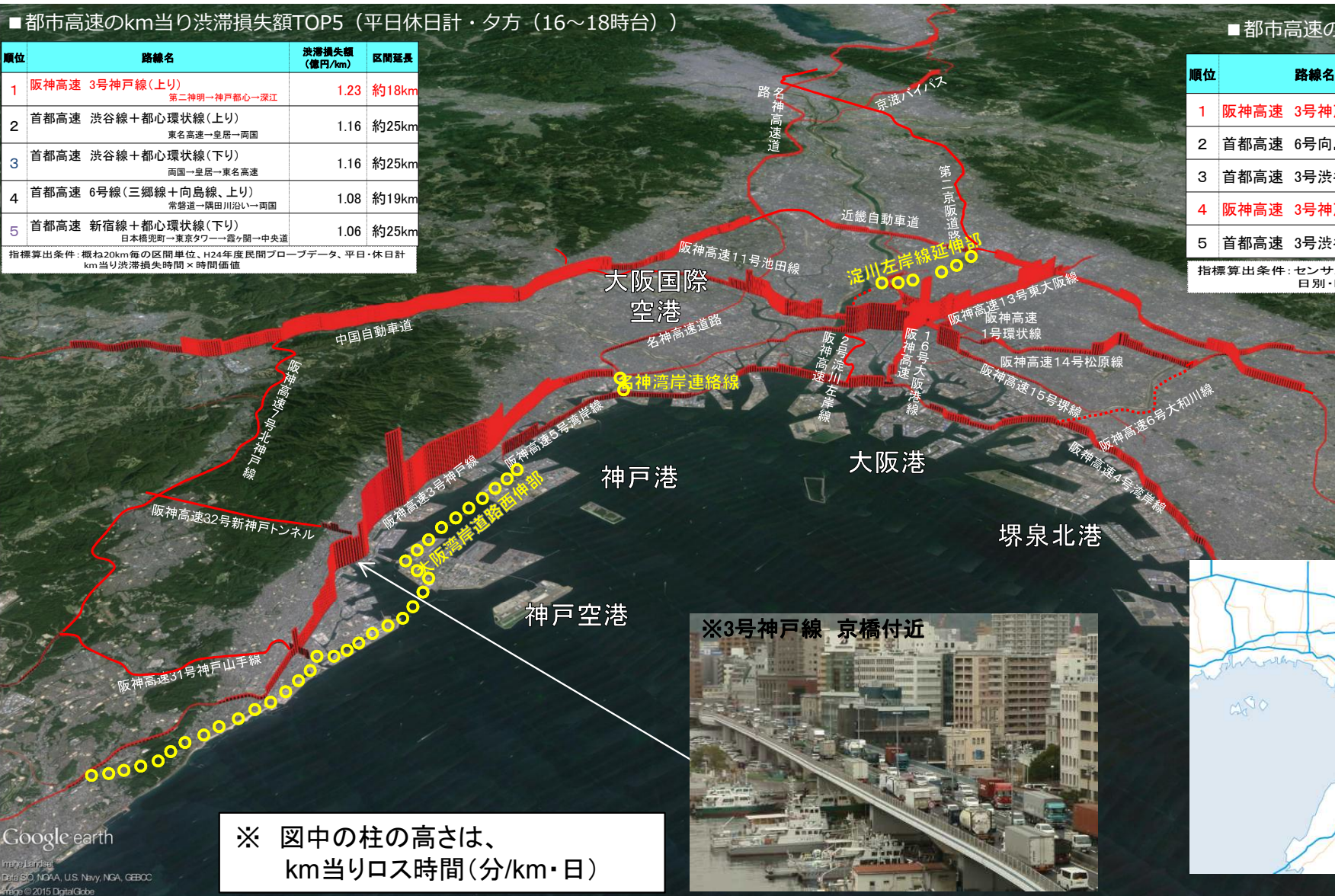
順位	路線名	渋滞損失額 (億円/km)	区間延長
1	阪神高速 3号神戸線(上り) 第二神明→神戸都心→深江	1.23	約18km
2	首都高速 渋谷線+都心環状線(上り) 東名高速→皇居→両国	1.16	約25km
3	首都高速 渋谷線+都心環状線(下り) 両国→皇居→東名高速	1.16	約25km
4	首都高速 6号線(三郷線+向島線、上り) 常盤道→隅田川沿い→両国	1.08	約19km
5	首都高速 新宿線+都心環状線(下り) 日本橋兜町→東京タワー→霞ヶ関→中央道	1.06	約25km

指標算出条件：概ね20km毎の区間単位、H24年度民間プローブデータ、平日・休日計
km当り渋滞損失時間×時間価値

■都市高速の渋滞TOP5（平日夕方（16～18時台））

順位	路線名	場所	渋滞時間数 (時間)
1	阪神高速 3号神戸線(上り)	阿波座付近	625
2	首都高速 6号向島線(下り)	日本橋兜町付近	618
3	首都高速 3号渋谷線(下り)	渋谷付近 大橋JCT→池尻入口付近	575
4	阪神高速 3号神戸線(上り)	中之島付近	546
5	首都高速 3号渋谷線(下り)	渋谷付近 渋谷入口付近→大橋JCT	534

指標算出条件：センサス区間単位、H24年度民間プローブデータ、平日のみ
日別・時間帯別速度20km/h以下の時間数の総和



京阪神地域の
ミッシングリンク



資料：近畿地方整備局資料

(4) 関西の発展を支える都市圏の状況③

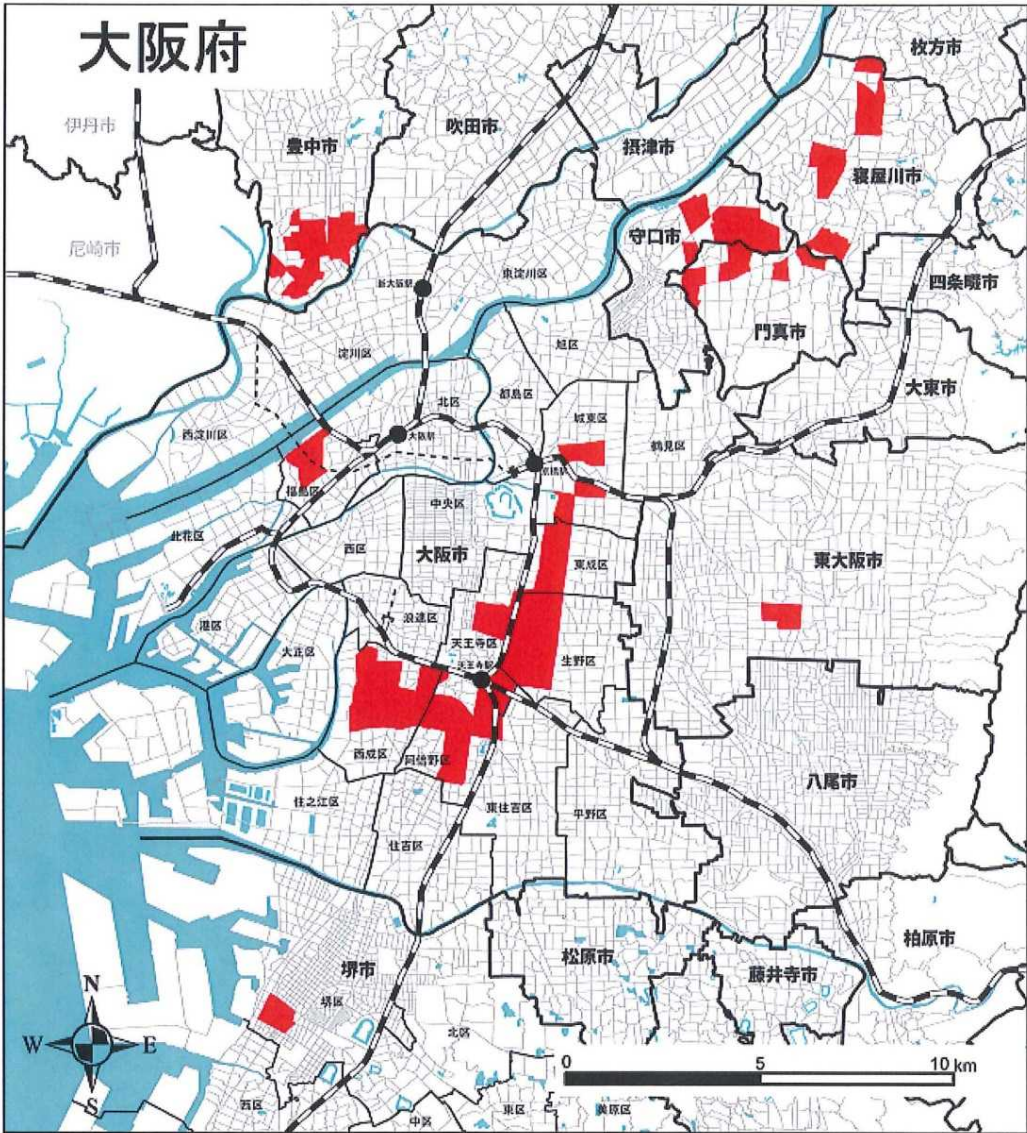
○災害時において特に延焼等の危険性の高い密集市街地は、関西で32地区、約2,900ha。

地震時等に著しく危険な密集市街地(関西)

都道府県	地区数	面積	市町村	地区数	面積
滋賀県	2 地区	10 ha	大津市	2 地区	10 ha
京都府	13 地区	362 ha	京都市	11 地区	357 ha
			向日市	2 地区	5 ha
大阪府	11 地区	2,248 ha	大阪市	1 地区	1,333 ha
			堺市	1 地区	54 ha
			豊中市	2 地区	246 ha
			守口市	2 地区	213 ha
			門真市	1 地区	137 ha
			寝屋川市	3 地区	216 ha
			東大阪市	1 地区	49 ha
			神戸市	4 地区	225 ha
兵庫県	4 地区	225 ha			
奈良県	—	—			
和歌山県	2 地区	13 ha	橋本市	1 地区	5 ha
			かつらぎ町	1 地区	8 ha
計	32 地区	2,858 ha		32 地区	2,858 ha

出典：国土交通省報道発表資料「地震時等に著しく危険な密集市街地」について
(平成24年10月)

大阪府の密集市街地の区域図



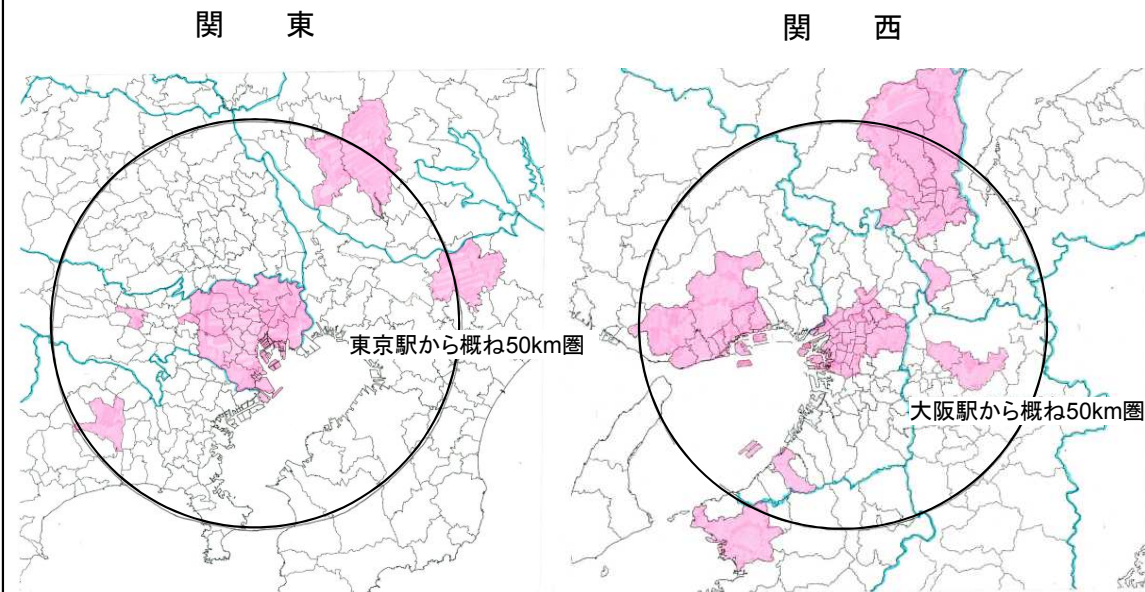
出典：国土交通省報道発表資料「地震時等に著しく危険な密集市街地」について(平成24年10月)

(4) 関西の発展を支える都市圏の状況④

- 関西では、関東に比べ昼夜間人口比率が1.0を超える核となる都市が分散して存在している。
- 関西の核となる都市(大阪市、京都市、神戸市)への通勤及び通学流動量から、隣接市だけでなく鉄道等沿線の近隣市からも広域的に移動し、大都市を支え合っている。

多核的な圏域構造を有する関西

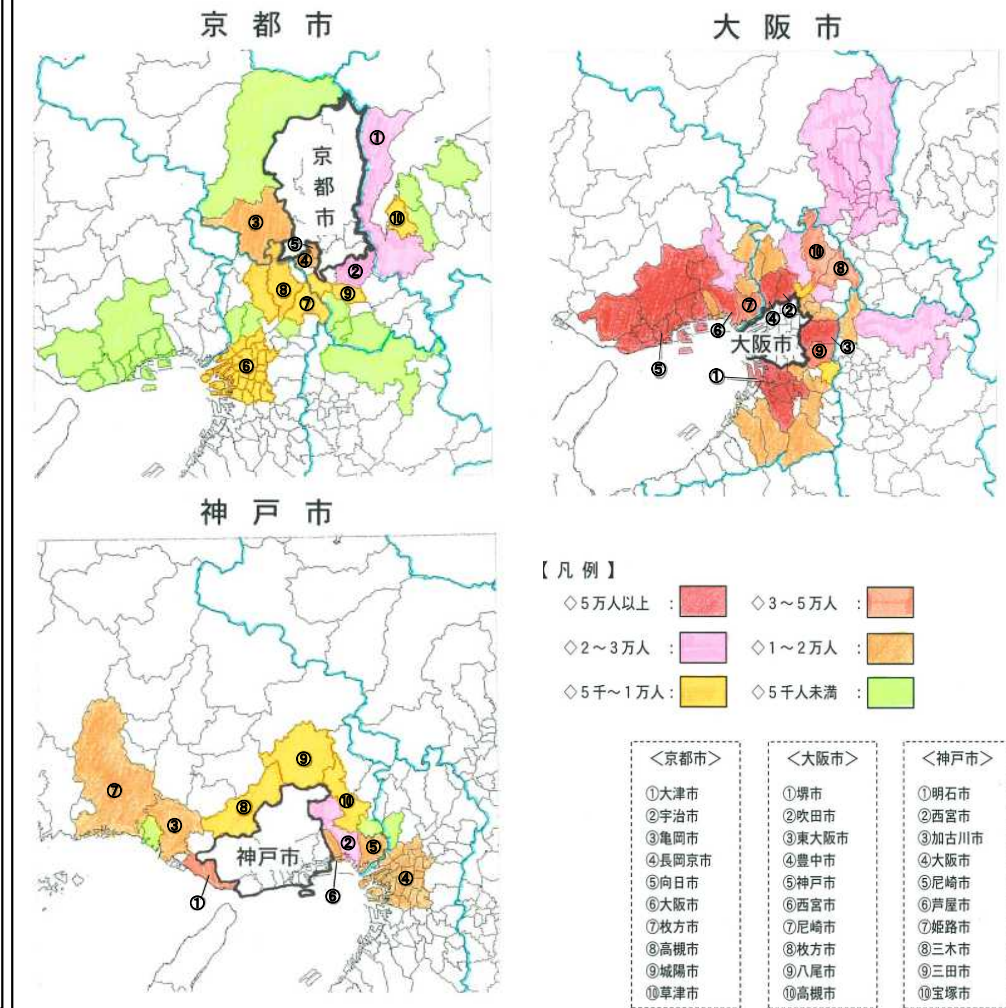
(昼夜間人口比率から見た都市の自立性)



着色部は、中心部(東京駅・大阪駅)から概ね50km圏内において、昼夜間人口比率(昼間人口/夜間人口)が1.0を超える市町村を示す。ただし、人口総数が5万人未満の市町村は除く。

資料: H22国勢調査結果より近畿地方整備局にて作成

広域的に支え合う関西の大都市(核となる都市への通勤・通学流動量)



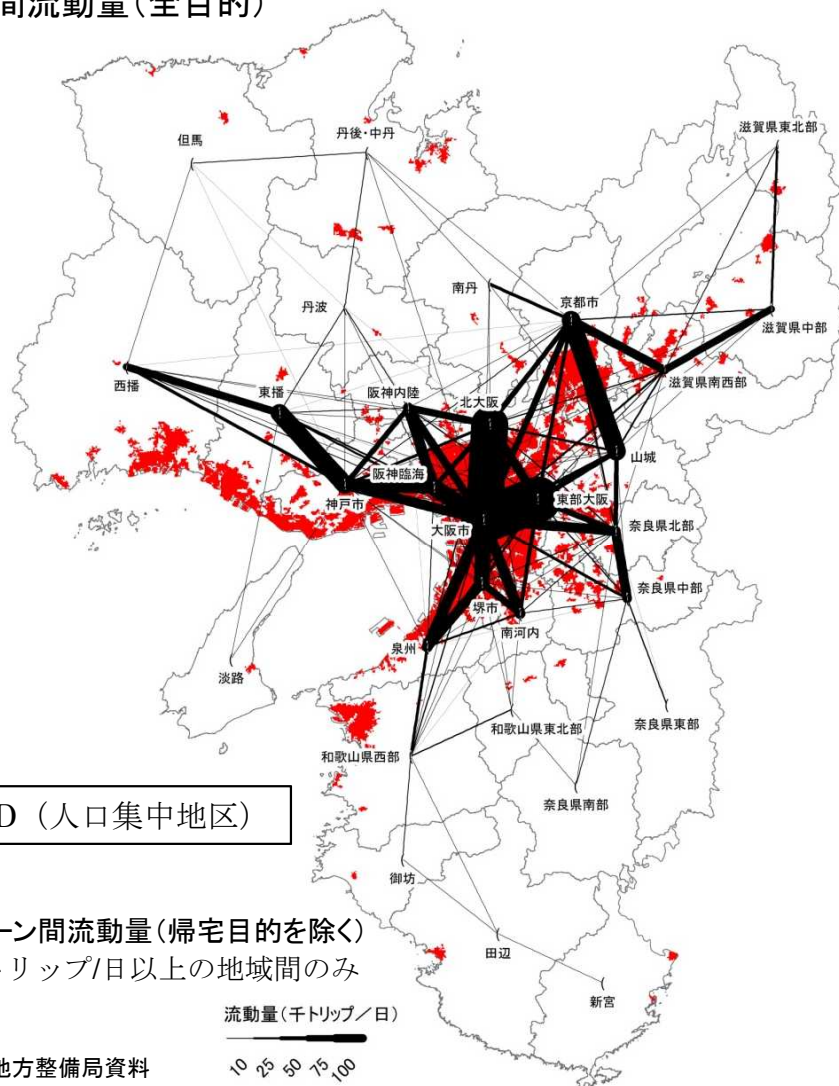
資料: H22国勢調査結果より近畿地方整備局にて作成

(4) 関西の発展を支える都市圏の状況⑤

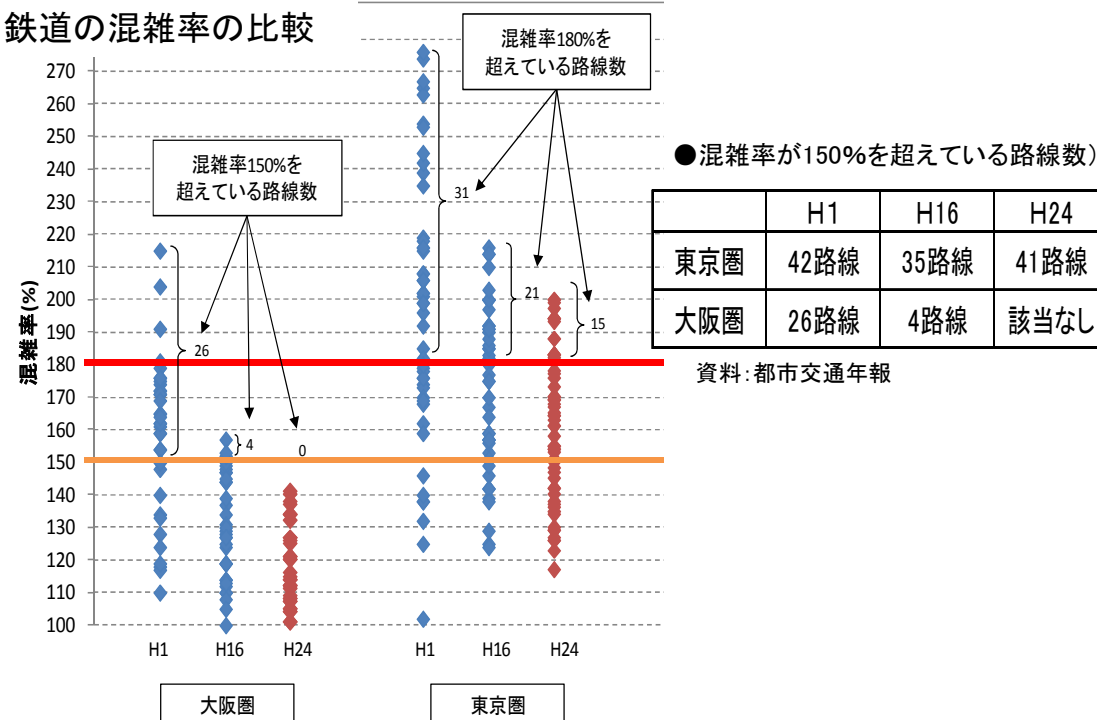
○地域間の人の流動をみると、大阪市に集中する流動だけでなく、京都市～山城や神戸市～東播等の流動も多くなっている。

○鉄道における混雑状況をみると、大阪圏では混雑率が150%を超えている路線はない。1時間以上の通勤時間は2割未満であり、通勤環境は大阪圏が優位。

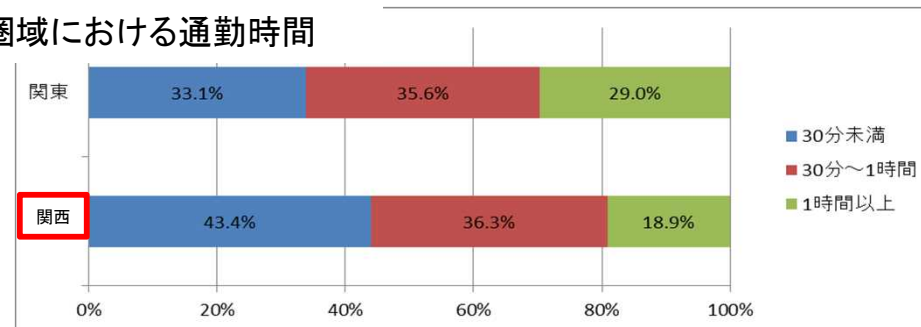
地域間流動量(全目的)



鉄道の混雑率の比較



各圏域における通勤時間

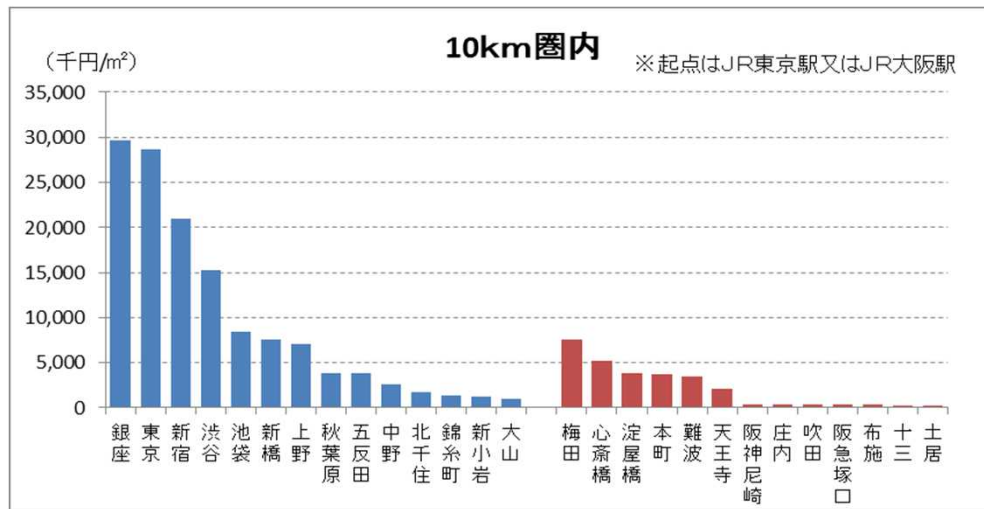


資料:総務省統計局統計調査部国勢統計課「住宅・土地統計調査報告」「日本の住宅・土地」「平成25年住宅・土地統計調査(速報)」

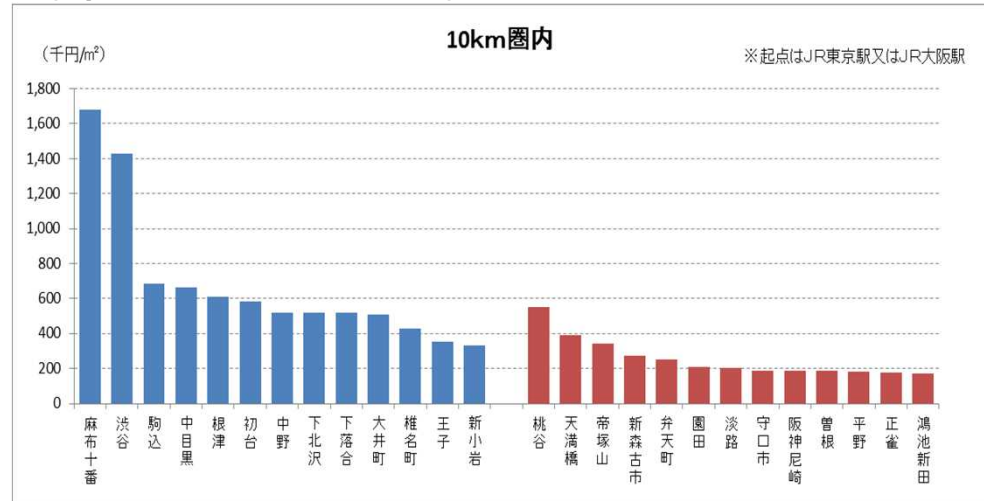
(4) 関西の発展を支える都市圏の状況⑥

○大阪圏は東京圏に比べ地価は安く、また、人口あたりの病院数、医師数、75歳以上人口あたりの在宅医療施設数のいずれにおいても、大阪圏のほうが東京圏より充実している。

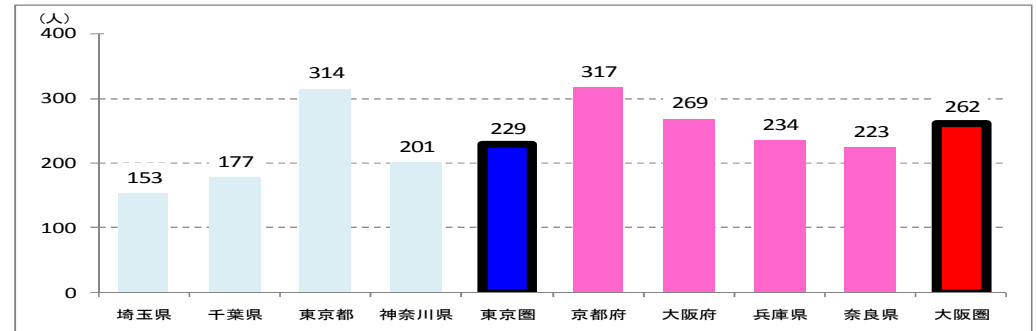
東京圏及び大阪圏における都心10km圏内の地価公示(商業地)



東京圏及び大阪圏における都心10km圏内の地価公示(住宅地)



医療環境(人口10万人あたりの医師数)



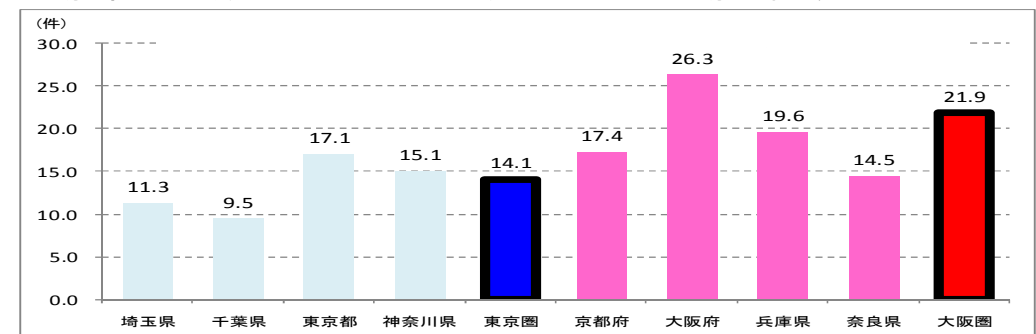
資料:厚生労働省「平成24年医師・歯科医師・薬剤師調査」

医療環境(人口10万人あたりの医療施設数(病床数300以上))



資料:厚生労働省「平成25年医療施設動態調査」

医療環境(75歳以上人口1万人あたりの在宅医療施設数)



資料:厚生労働省「平成25年届出受理医療機関名簿」

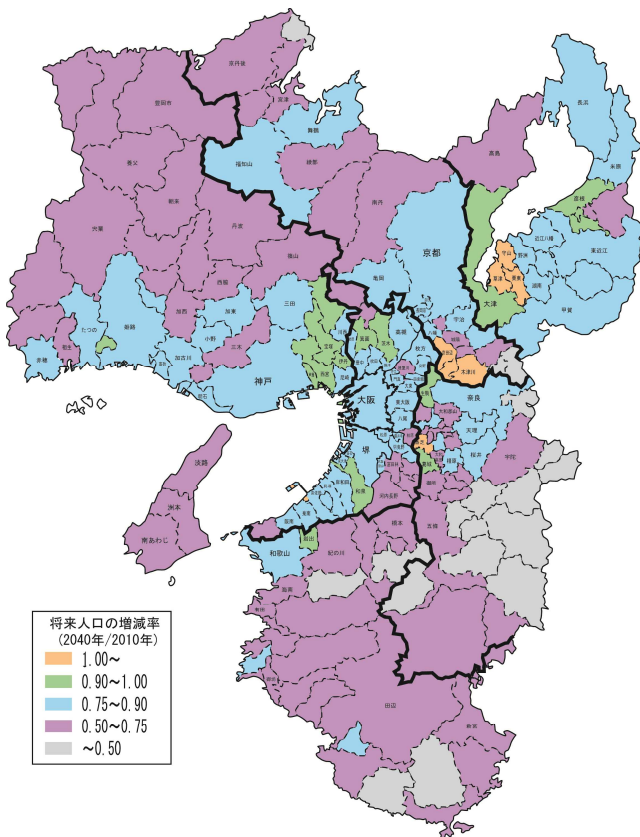
注)表示の地域において代表的な平成26年1月1日における1㎡当たりの価格(単位千円)

資料:国土交通省土地総合情報ライブラリー(HP)の「沿線別駅周辺商業地の公示価格例」及び「沿線別駅周辺住宅地の公示価格例」

(5) 地方都市の活力低下と農山漁村の集落機能の低下

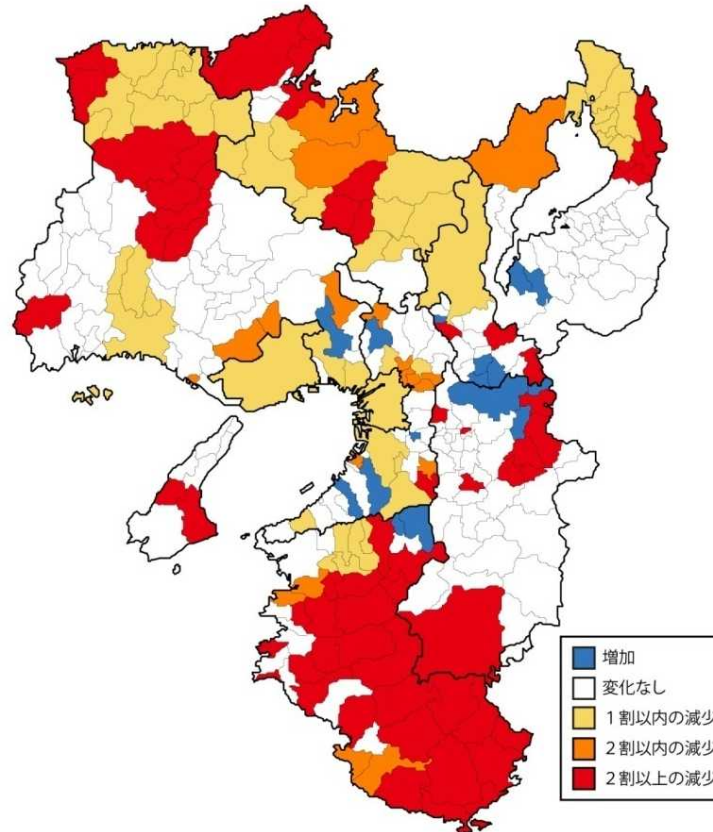
- 既に各地において人口減少が見られ、将来の人口減少率は地方部において高い。
- 関西の過疎地域の面積は、関西全体の約4割を占めるまで過疎化が進んでいる。

関西の市町村別将来人口増減率
(2010年→2040年)



資料：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

関西の市町村別小学校数の変化
(2004年→2014年)
(※奈良県のみ2007年→2014年)



資料：文部科学省「学校基本調査」

関西の過疎市町村の現状

		関西
市町村数	全体	198
	過疎地域	54
	割合	27.3%
人口 (万人)	全体	2,090
	過疎地域	64
	割合	3.0%
面積 (万km ²)	全体	2.7
	過疎地域	1.1
	割合	39.2%

※過疎市町村は2014年の指定による
※人口と面積は2010年国勢調査の数値

資料：総務省資料

(6) 関西を脅かす自然災害のリスク①

- M8～9クラスの南海トラフ地震が発生する確率は、今後30年以内に70%程度と高い。
- 近年頻発している豪雨・台風災害は、過去に例のないほど局地化、集中化、激甚化している。

平成7年1月 阪神淡路大震災



平成23年9月 紀伊半島大水害

奈良県野迫川村北股



那智勝浦町川関



平成25年9月 台風18号による洪水

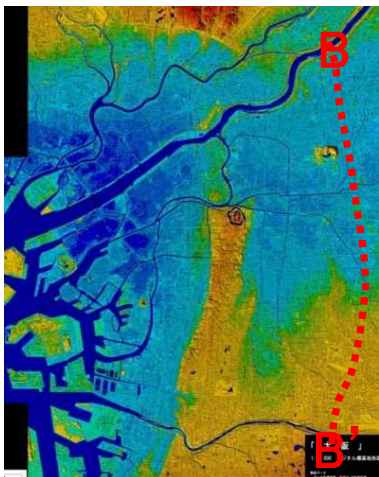


桂川越水状況(渡月橋)



堤防を乗り越える洪水

市街地よりずっと高くを流れる淀川・大和川の洪水

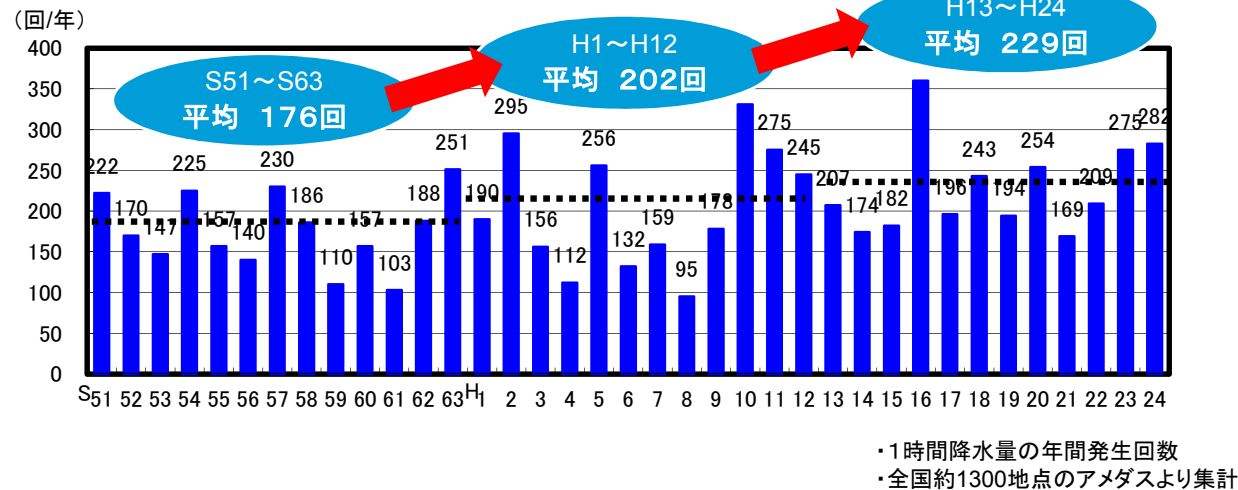


- ・日吉ダム等において最大限の洪水調整を実施
⇒桂川堤防上の越水深は10～20cm程度。
- ・洪水調整が無ければ越水深は40～50cmと想定
⇒決壊した場合は、約1兆2千億円の被害想定額

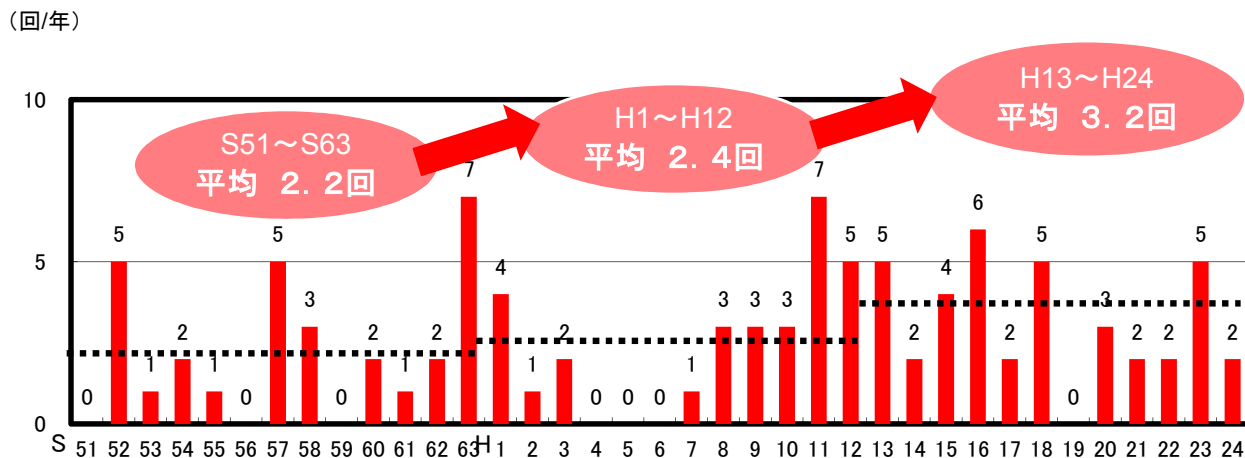
(6) 関西を脅かす自然災害のリスク②

近年の大雨の発生状況

1. 1時間降水量50mm以上の年間発生回数(1000地点あたり)



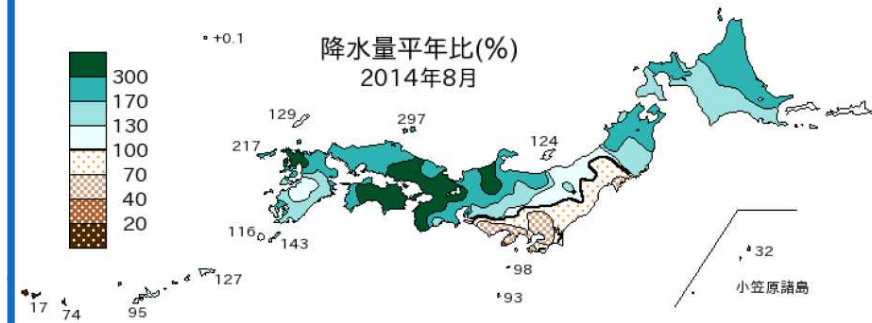
2. 1時間降水量100mm以上の年間発生回数(1000地点あたり)



注) 気象庁資料より国土交通省作成

<<2014年8月雨量 西日本で過去最多>>

- ・台風12号及び台風11号、前線の停滞により、西日本太平洋側における8月の降水量は平年比301%となり、1946年の統計開始以来8月としては最も多い記録を更新



- ・近畿では、福井、舞鶴、京都、彦根、大阪、和歌山、潮岬で、8月の月最大降水量を更新(平年比267~523%)
- 出典: 気象庁



内水被害状況(福知山市)

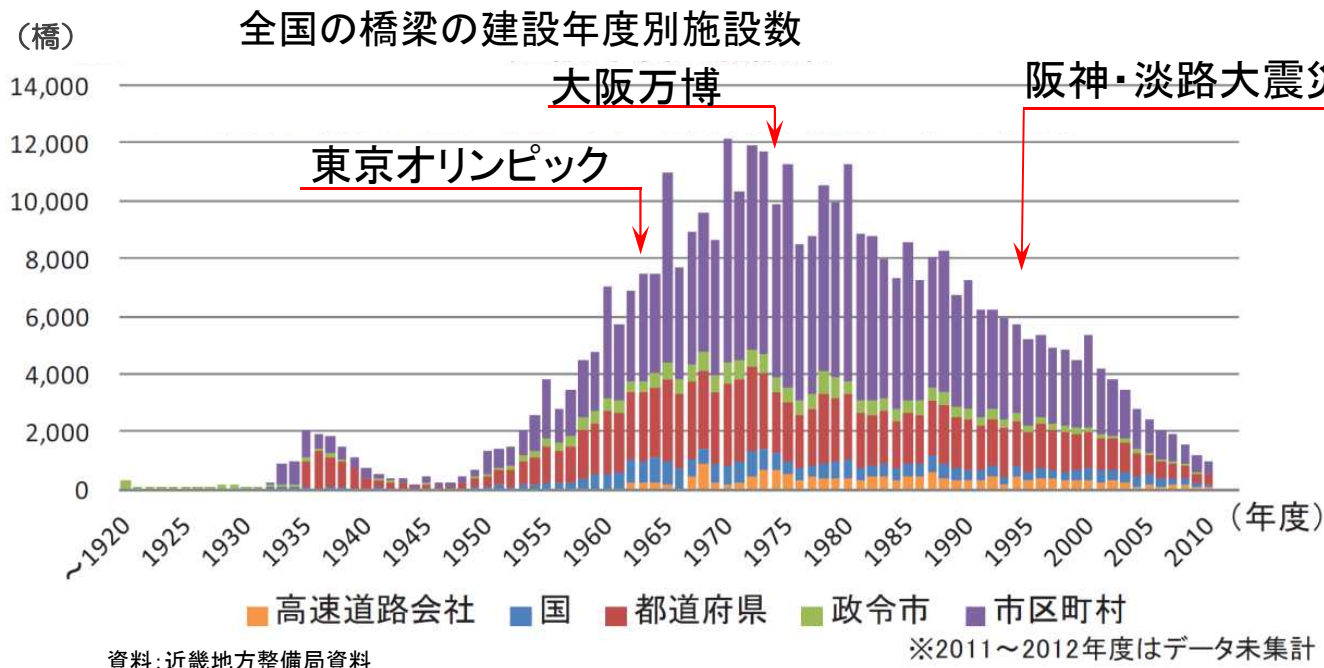


土石流被害状況(丹波市)

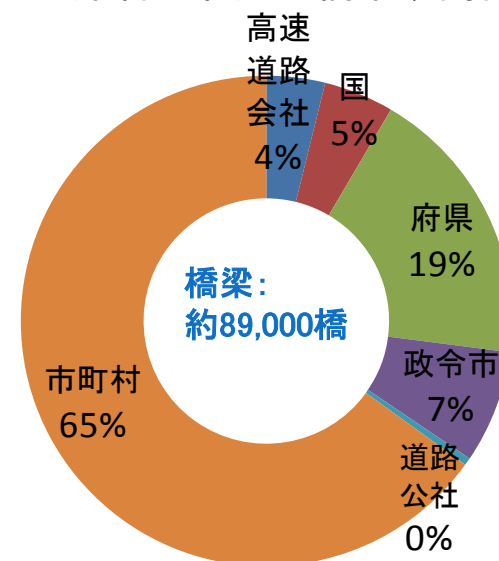
資料: 近畿地方整備局資料

(7) 社会資本の老朽化(橋梁の例)

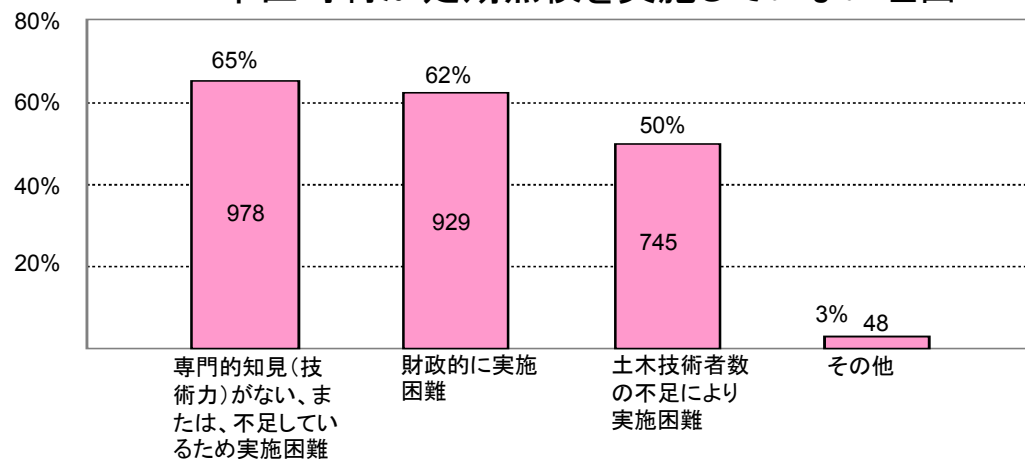
- 近畿における全道路橋(橋長2m以上)は約9万橋あり、高度経済成長期に建設のピーク。
- 都道府県、市町村が管理する橋梁は全体の91%を占め、老朽化対策に必要なとされる技術力・人員確保等が課題。



近畿地方整備局管内における
道路管理者別の橋梁数割合



市区町村が定期点検を実施していない理由



注1) 回答のあった1,500団体を対象。複数回答有

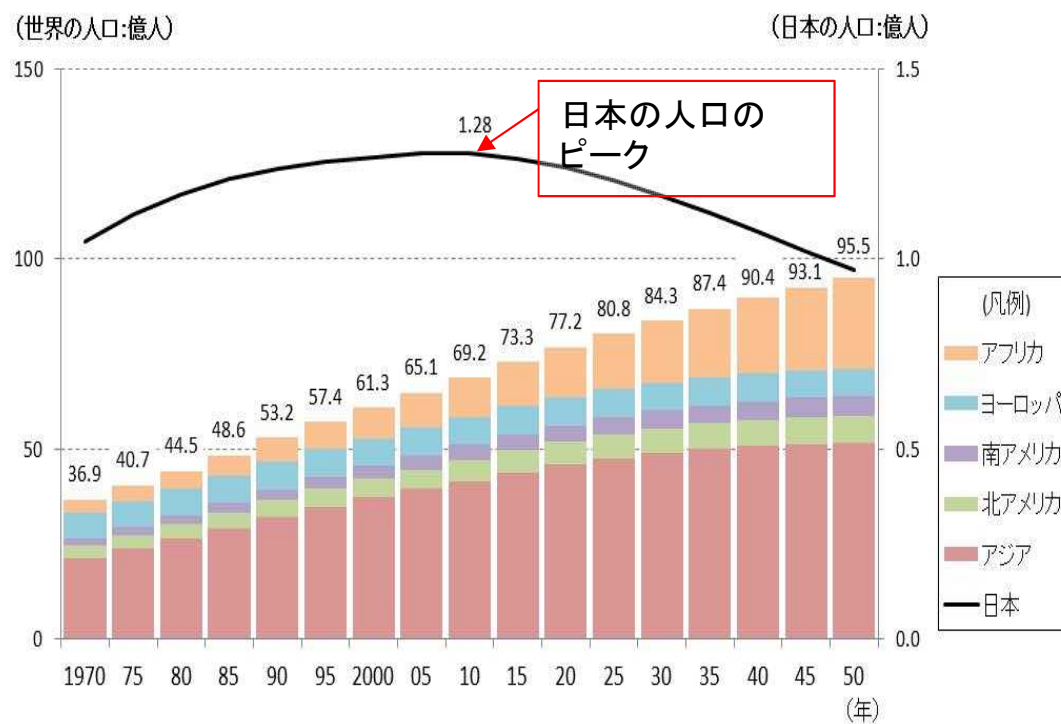
注2) 平成19年9月調査結果による

資料: 近畿地方整備局資料

(8) 関西を巻き込む大きな社会の潮流変化

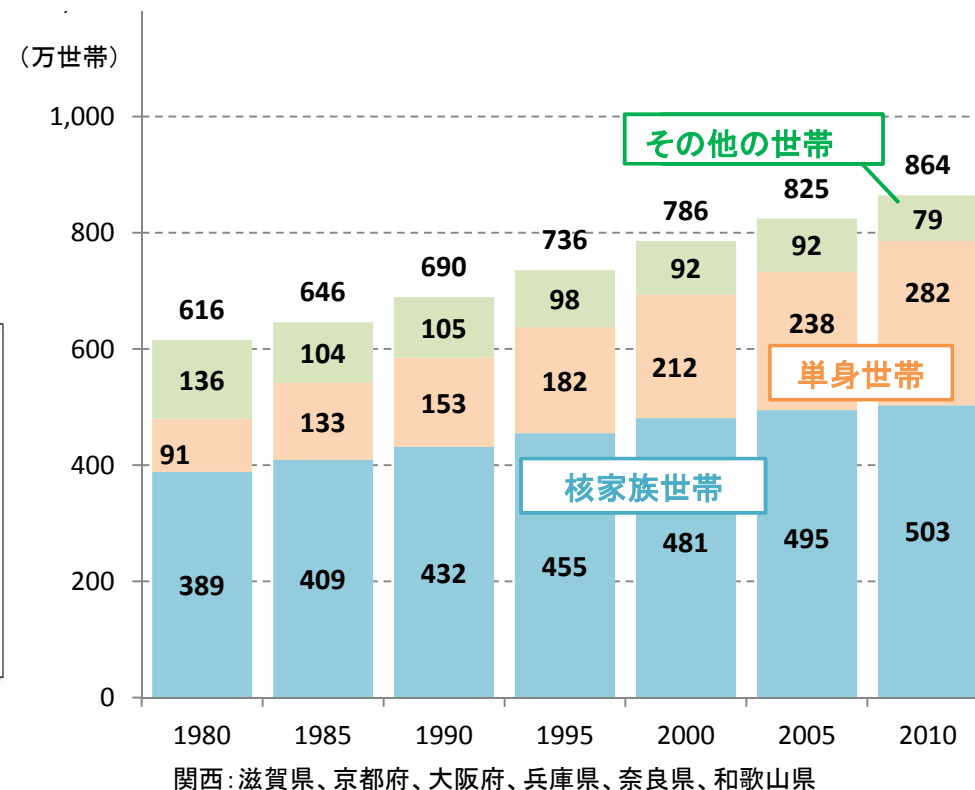
- 日本の人口が2010年をピークに減少する一方、世界の人口は爆発的に増加し、2050年には100億に迫る推計となっている。
- 1980年から2010年にかけて関西の世帯総数は約1.4倍の約860万世帯に、うち核家族世帯数は約1.3倍(約500万世帯)、単身世帯は急激な伸びを示し約3.1倍(約280万世帯)に増加している。

世界人口の推移(1970～2050年)



資料:総務省統計局「世界の統計2014」

関西の世帯総数の推移



資料:総務省統計局「国勢調査報告」

第1節 アジアのゲートウェイを担い、我が国の成長エンジンとなる圏域

- アジアを中心に世界を相手にして我が国の経済の中核として成長し、複眼型スーパー・メガリージョンの一翼を担う圏域。
- 東京との対峙ではなく、関西の強みである世界に誇る知と伝統文化と地域資源を活かし、次世代につながる産業や地域力の強化を図り、西日本の圏域と連携しながら、日本海・太平洋2面活用の利点も活かしアジアを中心とした世界のゲートウェイとしての地位を築く圏域。
- 大学、研究機関、関西文化学術研究都市等の研究開発拠点及び知の交流拠点の連携を進め、バランスのとれた第2次産業の蓄積を活かし、我が国の成長を牽引する次世代産業が健康・医療産業等の分野で次々と生まれる圏域。
- グローバルニッチ企業や新たなビジネスモデルを展開する企業が生まれ、成長していく圏域。

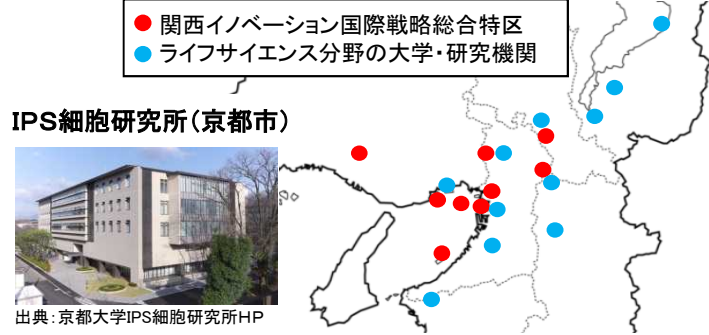
(1) 成長エンジンとなる新たな産業の創出

「知の拠点」を形成、国家戦略特区等を活用し、産学官の連携により、健康・医療産業等の分野など新たな成長エンジンとなる次世代産業を創出

神戸医療産業都市



出典：神戸市



出典：京都大学IPS細胞研究所HP

- ・グローバルニッチトップ企業への支援
- ・ビッグデータを利活用した産業の成長支援
- ・規制緩和等、立地を支援する取組の推進

(3) 創造性豊かな人材の集積

- ・研究開発拠点を活用し、国内外の優秀な学生・研究者等が集い、就労することを支援

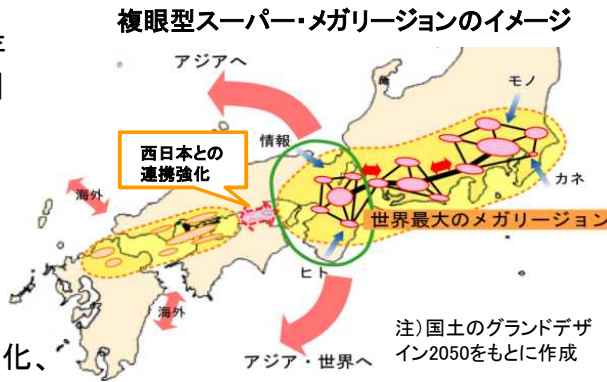
国際フロンティア産業メッセ2014の様子



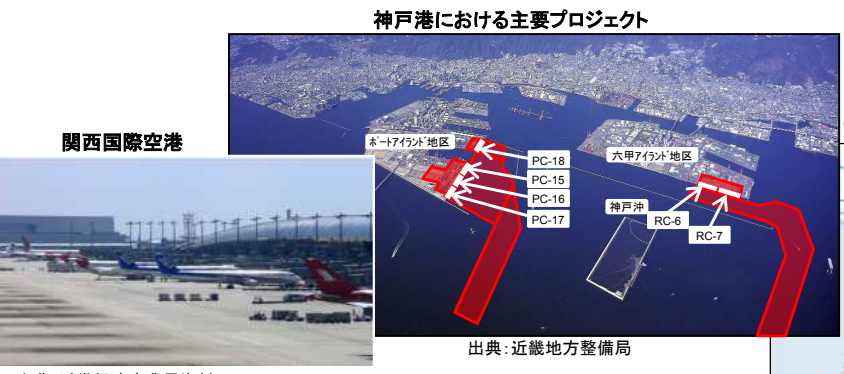
出典：国際フロンティア産業メッセ2015実行委員会

(2) 国内外のネットワーク機能の強化による対流促進

- ・アジアのゲートウェイとしての機能を基盤に、リニア中央新幹線を見据え、複眼型スーパー・メガリージョンの一翼として人・物の対流を促進
- ・関西文化学術研究都市と筑波研究学研都市のナレッジ・リンクについて検討を推進
- ・関西国際空港をはじめ関西の既存空港の連携強化、アジアや首都圏との航空路線網の充実を図るとともに、産業競争力の強化等のため阪神港の強化を図る
- ・臨海部と内陸部、都市圏内及び関西圏域を結ぶ道路ネットワークのミッシングリンクを解消を図る
- ・港の機能強化、道路網との接続強化、



- 北陸新幹線による高速鉄道網の実現を目指し日本海・太平洋2面活用を促進
- ・海外からのクルーズ船の誘致や瀬戸内海を活用したクルーズ船を促進し、圏域を越えた観光クルーズの進行を図る



出典：近畿地方整備局



出典：近畿地方整備局



出典：近畿地方整備局

第2節 日本の歴史・伝統文化が集積し、世界を魅了し続ける圏域

○長い歴史とそれに培われた伝統文化を有し、多くの個性的な地域と豊かな自然に恵まれた圏域。
○各地で創造・継承・蓄積されてきた歴史・文化資産を活かした個性あふれる地域づくりにより、世界の人々を惹きつけてやまない圏域。
○世界のお客様が関西の至るところで、快適に過ごし、その地域の魅力を存分に味わうことができる圏域。

(1) 歴史・伝統文化の継承・活用と新たな地域資源の発掘

- ・歴史・文化資産、精神文化、世界遺産の保全、継承。
 - ・歴史的価値が高い建造物の保全、景観の改善の推進
- 世界遺産：宇治上神社**
出典：(公社)京都府観光連盟
- 重要伝統的建造物群保存地区：伊根の舟屋**
出典：近畿地方整備局
- ・現代建築や都市美、水辺空間、夜景、地域の食、芸能など、「関西の今」の観光資源の発掘、活用。

(3) アジア・世界への情報発信力の強化

- ・関西の魅力をアジアや世界に発信。
- 外国人に注目される関西観光スポット例**
- 【千日前道具屋筋】
食品サンプル制作体験が人気
- 【梅田スカイビル(空中庭園)】
世界を代表するトップ20に選出
- 出典：近畿経済産業局「welcome to 関西！」魅力的な観光より

(2) 広域観光・国際観光の推進

- ・関西に広く分布する観光資源を結び、行政区域にとられない広域観光エリアのブランド化を推進
- 各地に点在する観光地**
- 竹田城跡(兵庫県)
出典：公益社団法人ひょうごツーリズム協会
- 通天閣(大阪府)
- 高野山(和歌山県)
- 長浜奥山まつり(滋賀県)
出典：滋賀県
- 嵐山花灯路における渡月橋(京都府)
出典：京都・花灯路推進協議会
- 曾爾高原(奈良県)
出典：近畿地方整備局
- ・交通アクセスの改善、駐車場の整備、拠点間のアクセス改善等の推進
 - ・観光地における交通・観光施設の多言語案内表示、Wi-Fi環境の整備など、国内外からの旅行者の受入環境を整備

駅と高速バス停留所の直結
(阪急西山天王山駅)

都心における観光バス駐車場
(長堀バス駐車場)

バス停の多言語案内表示

出典：大阪府HP

出典：奈良県

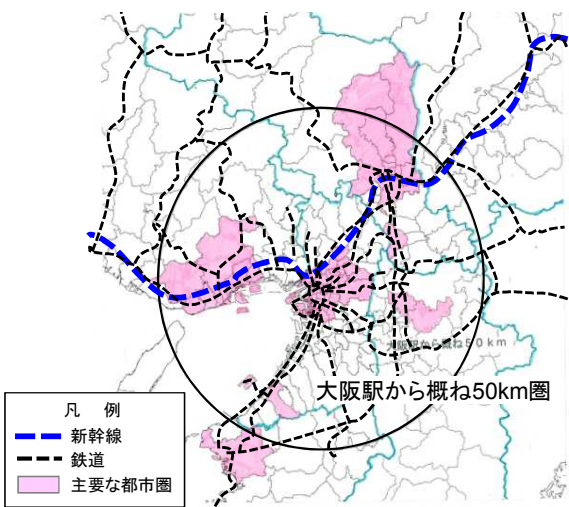
第3節 快適で豊かに生き生きと暮らせる圏域

- 本格的な人口減少社会の到来に対応して、都市と地方に応じた「コンパクト」化と「ネットワーク」づくりを進め、個性あふれる地域で子供を産み育てることができる圏域。
- 都市圏と自然豊かな農山漁村との近接性を活かし、「二地域居住」や「二地域生活・就労」の多様な生活様式が選択できる圏域。
- 地域の伝統文化を活かし、地方都市や「小さな拠点」が連携して、地域の雇用・暮らしが創出され、持続的に生き生きとした生活を営むことができる圏域。
- 関西のどこに住んでも、教育、医療、福祉等の基本的な生活サービスを享受できる圏域。
- 力強く躍進する関西の実現のために若い世代が希望を持って働き、女性が活躍することができ、元気な高齢者が社会参画できる圏域。

(1) 快適で暮らしやすい都市環境の形成

- ・京阪神都市圏は、多核的な都市構造を有し、職住が比較的近接し暮らしやすいまちづくりの可能性を秘めていることを活かし、子育て、健康・医療分野等の充実を図り、都市において誰もが暮らしやすい都市居住の環境を整備

京阪神地域における多核的な都市構造と公共交通網



- ・快適で安全な都市環境や居住空間の形成
- ・駅周辺地域などの魅力ある都市再生の拠点として整備を推進

ノンステップバス



出典：大阪市交通局HP

グランフロント大阪



出典：大阪市

神戸都心夜景観



出典：神戸市

医療機器(脳血管造影)の充実



出典：神戸市立医療センター中央市民病院

コンパクトなまちづくりのイメージ



- ・都市と農山漁村双方の需要を円滑に結び付け、二地域居住等による都市と農山漁村の共生、人・もの・情報の対流促進

田舎暮らし現地見学ツアー



提供：京都府

空き家等の活用事例



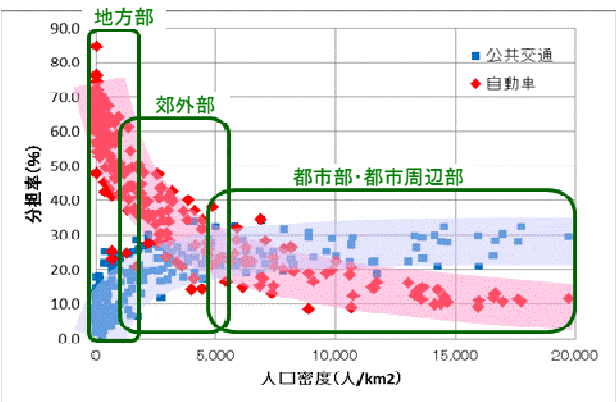
提供：奈良県

木造の町家を滞在体験施設として活用

(2) 地方都市の再生

- ・地方都市間を結ぶ交通及び情報通信インフラの整備、
- ・コンパクトなまちづくりの推進
- ・地方都市内の交通体系の改善を推進

人口密度と交通手段の相関



資料：第5回近畿圏パーソントリップ調査結果

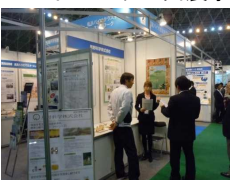
- ・伝統食等の地域資源を高付加価値化し、6次産業化や農林水産物の輸出も促進
- ・地方大学等と地元企業等の連携、人材育成と地元に着定する取り組みの推進

シンガポール高島屋フェア



提供：和歌山県

びわ湖環境ビジネスメッセ出展事業



提供：滋賀県

第3節 快適で豊かに生き生きと暮らせる圏域

(3) 過疎化する集落の維持・再生

- 緊急時の道路網の整備、コミュニティバス等の交通ネットワーク強化により「小さな拠点」を形成



出典:「コミュニティバスの導入ガイド」(近畿運輸局)



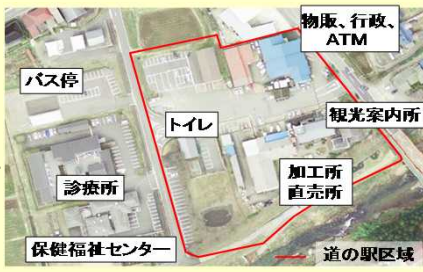
- 道の駅を防災・観光等地域交流拠点として活用することによる地域産業の再生、雇用機会の創出

集落地域における「小さな拠点」の事例

道の駅「美山ふれあい広場」(南丹市美山町)



- (施設内容)
- ・物産販売所
 - ・JA京都ATM
 - ・平屋振興会(行政窓口)
 - ・高齢者コミュニティセンター
 - ※診療所、保健福祉センターが隣接



- 地域資源を継承し、自立可能な地域社会を構築するため、コミュニティ活動を支援、地域経営の担い手を育成

まほろば地域づくり塾



提供: 奈良県

ジオガイドの養成講座等の地域住民による取組



提供: 兵庫県

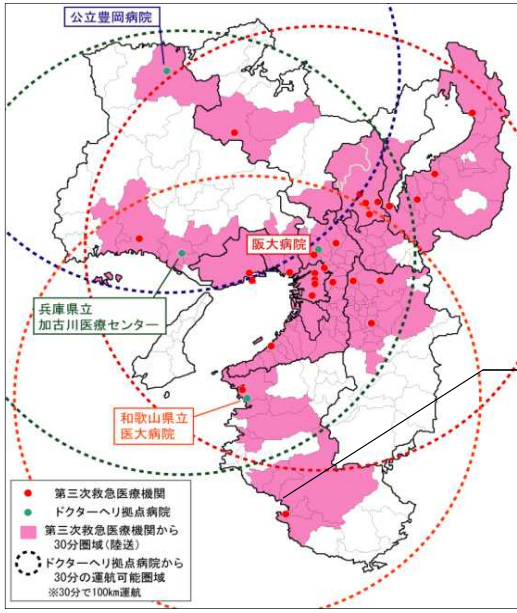
竜王町での取組例(田植えの農作業体験教室)



出典: 竜王町提供

(4) どこにいても基本的な生活サービスが享受できる環境の整備

- ・広域的な医療機能の配置等による緊急時の地域間連携の強化
 - ・どこにいても高度医療や緊急医療を迅速に受けられる環境の構築
- 第三次救急医療機関から30分圏域
- 高速道路(近畿自動車道紀勢線)



高速道路により拡大する30分圏域

ドクターヘリの共同運航(3府県)



提供: 兵庫県

(5) 地域の担い手を確保する環境づくりの推進

- ・若者が希望を持って安心して働ける環境づくりの推進
- ・女性が働きやすく、働きながら安心して子供を産み育てられる「女性活躍社会」の実現

高野・熊野特区通訳案内士現地研修



提供: 和歌山県

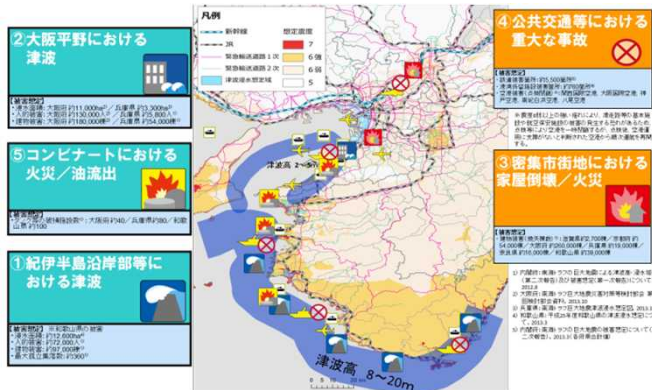
第4節 暮らし・産業を守る災害に強い安全・安心圏域

- 南海トラフ巨大地震や激甚化する自然の脅威から人々の生命・財産を守り、安全・安心で暮らせる圏域。
- 確実に進行し地域社会の安全を脅かすことになる社会資本の老朽化への対策等が着実に実施され、安全・安心な生活や経済社会活動が営める圏域。
- 首都圏の非常時には首都圏の有する諸機能のバックアップを担いうる圏域。

(1) 南海トラフ巨大地震等への備え

- ・社会資本及び住宅・建築物の耐震化、液状化対策及び津波対策、帰宅困難者対策等の地震対策を推進
- ・「命の道」となる高速道路ネットワークの構築、物流拠点となる港湾機能の強化
- ・ハード、ソフト対策を適切に組合せ、防災・減災対策を推進

南海トラフ巨大地震発生時に
関西において対応すべき深刻な事態



3.11 東京都市部の帰宅困難者

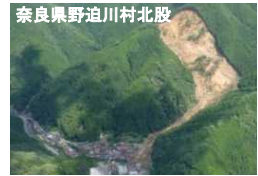


(写真) 警視庁HP

(2) 災害に対し強しなやかな国土の構築

- ・国土強靱化地域計画を推進することにより、強靱な関西の国土を構築
- ・地震、土砂災害をはじめ、局地化、集中化、激甚化する降雨がもたらす水害等に備え、ハード対策とソフト対策の適切な組合せによる対策を推進

H23紀伊半島大水害



H23紀伊半島大水害



H25台風18号による洪水



(3) 社会資本の老朽化対策の推進

- ・インフラ長寿命化基本計画・行動計画のもとで老朽化対策を着実に実施
- ・老朽化に対応した地域の安全安心を担う人材を育成・確保

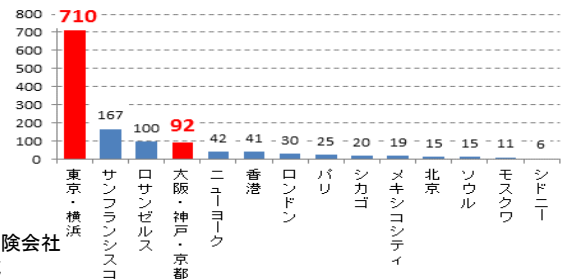
橋梁補修による延命化



(4) 首都圏の有する諸機能のバックアップ

- ・首都圏が大規模な被害を受けた場合に、首都圏のバックアップを果たせるように社会基盤を充実
- ・民間企業等に対して本社等のバックアップ機能を関西で確保するよう働きかけ

著しく災害リスクの高い東京圏

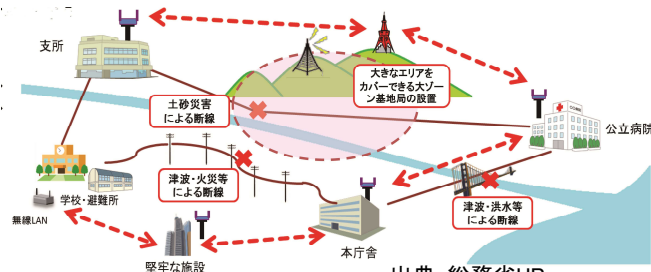


出典) 防災白書(H16) ※ミュンヘン再保険会社
アニュアル・レポートに基づき内閣府作成

(5) 日常生活の安全・安心

- ・高齢者や児童にとって、安全・安心な地域の環境づくりの推進
- ・自主防犯意識の向上と防災活動の担い手の育成
- ・情報通信ネットワークの強靱化や災害情報を共有するシステムの整備促進

地域公共ネットワーク等強靱化事業のイメージ



出典: 総務省HP

第5節 人と自然が共生する持続可能な世界的環境先進圏域

○豊かな自然環境の保全・再生、景観を含む都市環境の改善・保全、地球温暖化防止等の環境対策に圏域全体で取り組む環境先進圏域、世界に貢献する圏域。
○健全な水循環系の構築、水文化の継承、多様な生態系の保全・再生に向け、流域圏を一体的に捉えて環境再生に取り組む圏域。
○関西の地域特性や資源循環の性質等に応じて最適な規模の資源循環を形成しつつ循環型社会を実現する圏域。

(1) 都市環境の改善

- ・環境負荷の少ない生活様式へ転換
- ・水素社会の実現を目指して水素自動車の導入等の促進
- ・再生可能エネルギーの活用

自転車利用環境の整備
(自転車レーン)



出典:堺市

水素自動車(FCV)



出典:神戸市

堺太陽光発電所
(堺市と関西電力との共同事業)



出典:関西電力(株)

(2) 農山村地域の環境保全

- ・農地や森林の適切な整備・保全を図り、農山村地域が持つ多面的で公益的な機能を確保

森林の維持・保全の取組(田上山百年の森づくり)



出典:琵琶湖・淀川流域圏の再生計画より

(3) 健全な流域圏と生態系の保全・再生

- ・希少野生生物の保護管理、里地里山等の二次的自然環境の保全等を実施し、生物多様性を確保

希少野生生物 アユモドキ



出典:近畿地方環境事務所資料

コウノトリの保護活動



出典:兵庫県

多様な生物が生息する大台ヶ原



出典:近畿地方環境事務所資料

(4) 自然との共生の推進

- ・多自然川づくりや自然再生事業等の取り組みを推進

大和川 柏原堰堤魚道



出典:近畿地方整備局HP

淀川のワンド再生



出典:近畿地方整備局HP

(5) 循環型社会の構築

- ・3Rや廃棄物の適正な処理を推進

リユースびん



出典:近畿地方環境事務所資料

大阪沖埋立処分場



出典:近畿地方整備局資料

(6) 環境・エネルギー技術での世界貢献

- ・関西の優れた環境・エネルギー技術や知見を海外に紹介し、現地に技術を普及させる取り組みを推進

官民連携による水ビジネスの海外展開

1.ベトナム・ホーチミン市における水道事業参入に向けた調査
(経済産業省「ASEAN諸国における持続的な官民連携水事業展開のあり方に関する調査」)



出典:関西経済連合会資料

太陽光発電導入計画支援研修事例



出典:関西経済連合会

(7) 地球温暖化対策の推進

- ・CO2排出量削減に寄与する幹線道路網の整備やITS(高度道路交通システム)の整備、パーク・アンド・ライド等を推進

TDM施策の例



出典:近畿地方整備局HP